# Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル



---

## メモ、注意、警告

**メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

**注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

**警告:** **警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。**

DELL™ シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、この文書の Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

---




モデル PP30L

2009 年 9 月　Rev. A02

目次に戻る

# ベースアセンブリ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

## ベースアセンブリ 底面の取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. M2.5 x 5 mm 拘束ネジを緩めます。
4. てこ用のゴム足を使って、ベースアセンブリの底面をコンピュータからスライドさせ、持ち上げて取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm 拘束ネジ | 2 | ゴム足 |
| 3 | ベースアセンブリの底面 | | |

## ベースアセンブリの底面の取り付け

1. ベースアセンブリの底面を所定の位置に挿入します。
2. M2.5 x 5 mm 拘束ネジを取り付けます。

## ベースアセンブリの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
3. システム基板を取り外します（システム基板アセンブリの取り外しを参照）。

## ベースアセンブリの取り付け

1. システム基板を取り付けます（システム基板アセンブリの取り付けを参照）。
2. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

# 作業を開始する前に

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



この文書では、コンピュータのコンポーネントの取り外しおよび取り付けについて説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 作業を開始する前にでの手順をすでに完了していること。
- コンピュータに同梱の安全に関する情報を読んでいること。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。
- コンポーネントを交換する際は、既存のコンポーネントを事前に取り外していること（取り付けられている場合）。

**メモ：**お使いのコンピュータの色および一部のシステムコンポーネントは、本文書で示されているものと異なる場合があります。

## 推奨するツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバ
- プラスドライバ
- 小型のプラスチックスクライブ
- フラッシュ BIOS のアップデート（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** を参照）

## 安全にお使いいただくための注意

コンピュータへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**修理のほとんどは、認定を受けたサービス技術者のみが行います。お客様は、製品マニュアルで認められた、あるいはオンラインや電話によるサービス、サポートチームから指示を受けた内容のトラブルシューティング、および簡単な修理作業のみを行ってください。デルが認可していないサービスによる故障は、保証の対象になりません。製品に同梱の安全に関する指示をよく読み、従って作業してください。

**注意：**静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に触れたりして、静電気を除去してください。

**注意：**コンポーネントおよびカードは、慎重に扱います。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサなどのコンポーネントを持つ際は、ピンではなく縁を持ってください。

**注意：**ケーブルを外す際は、ケーブルそのものを引っ張らずに、コネクタやストレインリリーフループをつかんで抜いてください。ケーブルコネクタにロックタブが付いている場合は、ロックタブを内側に押し込んでから、コネクタを外します。ケーブルを接続する際には、コネクタやそのピンの損傷を防ぐために、コネクタが正しい向きと位置に配置されていることを確認してください。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータをシャットダウンします。
   - Windows XP の場合は、**スタート**→ **終了オプション**→ **電源を切る**をクリックします。
   - Windows Vista の場合は、**スタート** 、矢印アイコン の順にクリックし、**シャットダウン**をクリックしてコンピュータの電源を切ります。

   **メモ：**コンピュータの電源が切れているか、またコンピュータが省電力モードになっていないかを確認してください。オペレーティングシステムを使ってコンピュータをシャットダウンできない場合は、電源ボタンを 4 秒間押し続けてください。

3. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。

**注意：**ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルを外し、次に壁のネットワークジャックから外します。

4. 電話ケーブルとネットワークケーブルをすべてコンピュータから外します。
5. 取り付けられているすべてのカードを取り外します。

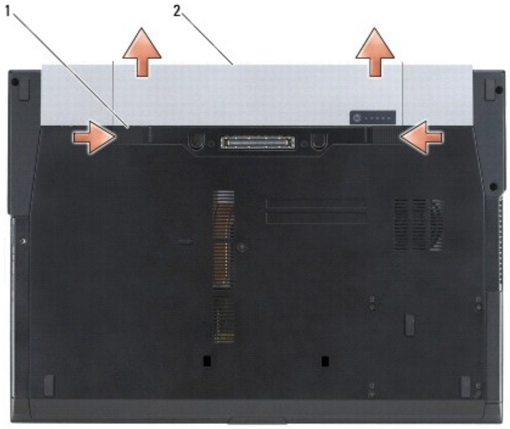
**注意：**システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータを修理する前にバッテリをバッテリベイから取り外してください。

**メモ:** コンピュータへの損傷を防ぐため、本製品専用のバッテリのみを使用してください。他の Dell コンピュータ用のバッテリは使用しないでください。

6. コンピュータを裏返します。

## バッテリーの取り外し

1. バッテリリリースラッチをオープン位置にスライドします。(ラッチは所定の位置でロックされます)。
2. バッテリを握り、バッテリベイの外へスライドします。

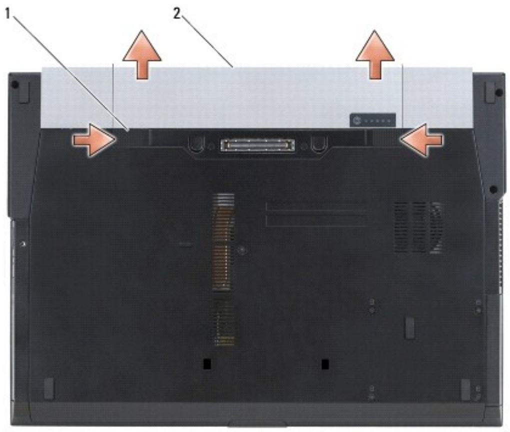



| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | バッテリリリースラッチ (2) | 2 | バッテリー |

3. コンピュータの表側を上にして、ディスプレイを開いて電源ボタンを押し、システム基板の静電気を除去します。

## バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、バッテリーが所定の位置にカチッと収まるまでベイに挿入します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | バッテリリリースラッチ (2) | 2 | バッテリー |

コンピュータの表側を上にして、ディスプレイを開いて電源ボタンを押し、システム基板の静電気を除去します。

目次に戻る

目次に戻る

# フラッシュ BIOS

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



『BIOS アップデートプログラム CD』が新しいシステム基板に同梱されている場合は、その CD から BIOS をフラッシュします。『BIOS アップデートプログラム CD』がない場合は、ハードディスクドライブから BIOS をフラッシュします。

## CD からの BIOS のアップデート

**注意：**電力の損失を防ぐため、正常に機能することが確認されている電源に DC アダプタを差し込みます 電力を損失すると、システムが損傷する可能性があります。

1. DC アダプタがプラグに差し込まれており、メインバッテリーが適切にインストールされていることを確認します。

2. 『BIOS アップデートプログラム CD』を挿入する前に <F12> を押して、1 度だけ CD から起動できるようコンピュータ設定します。この操作を行なわない場合は、セットアップユーティリティでデフォルトの起動順序を変更する必要があります。

3. 『BIOS アップデートプログラム CD』を挿入して、コンピュータの電源を入れます。

**注意：**この手順は、一度開始したら中断しないでください。途中で中断すると、システムが損傷する可能性があります。

画面の指示に従ってください。コンピュータは引き続き起動を行い、新しい BIOS をアップデートします。フラッシュアップデートが完了すると、コンピュータは自動的に再起動します。

4. ドライブから『フラッシュ BIOS アップデートプログラム CD』を取り出します。

## ハードディスクドライブからの BIOS のアップデート

**注意：**電力の損失を防ぐため、正常に機能することが確認されている電源に DC アダプタを差し込みます 電力を損失すると、システムが損傷する可能性があります。

1. DC アダプタがコンセントに差し込まれており、メインバッテリーが適切にインストールされ、ネットワークケーブルが接続されていることを確認します。

2. コンピュータの電源を入れます。

3. **support.jp.dell.com** でお使いのコンピュータ用の最新の BIOS アップデートファイルを検索します。

4. **Download Now**（今すぐダウンロードする）をクリックしてファイルをダウンロードします。

5. **Export Compliance Disclaimer**（免責条項の遵守）ウィンドウが表示されたら、**Yes, I Accept this Agreement**（はい、同意します）をクリックします。

   **File Download**（ファイルのダウンロード）ウィンドウが表示されます。

6. **Save this program to disk**（このプログラムをディスクに保存します）をクリックし、**OK** をクリックします。

   **Save In**（保存先）ウィンドウが表示されます。

7. 下矢印をクリックして **Save In**（保存先）メニューを表示し、**Desktop**（デスクトップ）を選択して **Save**（保存）をクリックします。

   ファイルがデスクトップにダウンロードされます。

8. **Download Complete**（ダウンロード終了）ウィンドウが表示されたら、**Close**（閉じる）をクリックします。

   デスクトップにファイルのアイコンが表示され、そのファイルにはダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付いています。

9. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# カードケージ

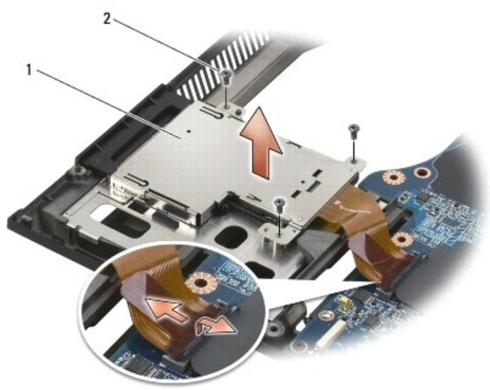
**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



## カードケージの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
5. パームレストアセンブリを取り外します（パームレストアセンブリの取り外しを参照）。
6. ケージの中にカードがある場合は、カードを取り外します。
7. 3 本の M2 x 3 mm ネジを外します。
8. キャリアを片側に押してシステム基板から離し、次に反対側に引っ張ってキャリアを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | カードキャリア | 2 | M2 x 3 mm ネジ (3) |

## カードケージの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. キャリアの片側、次にもう一方の側を取り付け、所定の位置に設置します。
2. 3 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
3. パームレストアセンブリを取り付けます（パームレストアセンブリの取り付けを参照）。
4. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
5. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

# コイン型電池

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

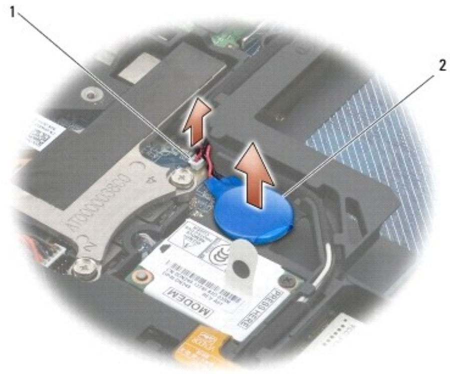


## コイン型電池の取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**他の電源を使用せずにシステム基板からコイン型電池を取り外すと、BIOS がデフォルト設定にリセットされ、リアルタイムクロックがビルド日に設定されます。ユーザーが行った BIOS のシステム設定変更の再入力、システムクロックの設定が必要になります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. コイン型電池を動かし底面の両面テープから離します。
5. コイン型電池をコンピュータから取り出します。
6. コイン型電池ケーブルをシステム基板から外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | バッテリーケーブルコネクタ | 2 | コイン型電池 |

## コイン型電池の取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. コイン型電池ケーブルをシステム基板に接続します。
2. コイン型電池をコンピュータに取り付けます。
3. 取り外した古いコイン型電池を取り付けなおす場合は、タブの下に電池をスライドさせて挿入し、底面をテープで固定するために上から押します。

   新しいコイン型電池を取り付ける場合は、電池からテープを外してタブの下にスライドさせて挿入します。底面に固定させるため、上から押します。
4. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
5. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# プロセッサモジュール

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

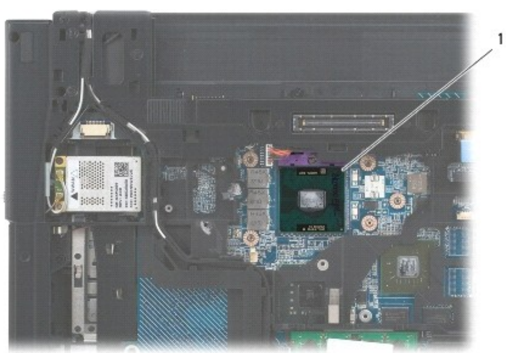
- [プロセッサモジュールの取り外し](#)
- [プロセッサモジュールの取り付け](#)

---

## プロセッサモジュールの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. コンピュータの底面を取り外します（[ベースアセンブリ 底面の取り外し](#)を参照）。
4. ファンを取り外します（[ファンの取り外し](#)を参照）。
5. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り外します（[プロセッササーマル冷却アセンブリの取り外し](#)を参照）。




| | |
|---|---|
| 1 | プロセッサモジュール |

**注意**：プロセッサへの損傷を防ぐため、カムネジを回す際はプロセッサに垂直になるようにドライバを握ってください。

6. ZIF ソケットを緩めるには、細めのマイナスドライバを使用して、ZIF ソケットカムネジをそれ以上回せなくなるまで反時計回りに回します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ZIF ソケットカムネジ | 2 | ZIF ソケット |

**注意**：プロセッサの冷却効果を最大にするため、プロセッササーマル冷却アセンブリの放熱部分に触れないでください。皮脂がつくと熱パッドの放熱能力が低下する場合があります。

**注意**：プロセッサモジュールを取り外すには、モジュールをまっすぐ持ち上げてください。プロセッサモジュールのピンが曲がらないよう注意してください。

7. プロセッサモジュールを ZIF ソケットから持ち上げます。

---

## プロセッサモジュールの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意 :** プロセッサダイに触らないでください。カムネジとプロセッサの間での間欠的な接触を防止するため、カムネジを回す間はダイが取りつけてある基板の部分を押さえて、プロセッサが動かないようにします。

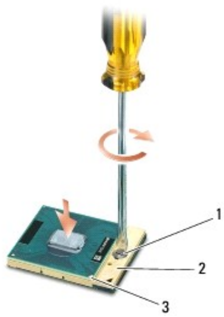
**注意 :** プロセッサモジュールを装着する前に、カムロックが完全に開いた位置にあることを確認してください。プロセッサモジュールを正しく ZIF ソケットに装着するのに、力を加える必要はありません。プロセッサモジュールが正しく装着されていないと、時々接続が途切れたり、マイクロプロセッサおよび ZIF ソケットに修復不可能な損傷を与える恐れがあります。

**メモ:** 新しいプロセッサを取り付ける場合は、サーマルパッドが取り付けられた新しいサーマル冷却アセンブリか、または適切な取り付け方法が図解されている技術シート付きの新しいサーマルパッドを入手します。

1. プロセッサモジュールのピン 1 の角を、ZIP ソケットのピン 1 の角に合わせ、プロセッサモジュールを挿入します。

   **メモ:** プロセッサモジュールのピン 1 の角には、ZIF ソケットのピン 1 の角の三角に合わせるための三角があります。

   プロセッサモジュールが正しく装着されると、4 つの角がすべて同じ高さになります。モジュールの角が 1 つでも他の角より高い場合、モジュールは正しく装着されていません。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ZIF ソケットカムネジ | 2 | ZIF ソケット |
| 3 | ピン 1 の角 | | |

**注意 :** プロセッサへの損傷を防ぐため、カムネジを回す際はプロセッサに垂直になるようにドライバを握ってください。

2. カムネジを時計回りに回して ZIF ソケットを締め、プロセッサモジュールをシステム基板に固定します。

3. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り付けます（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り付けを参照）。

4. ファンを取り付けます（ファンの取り付けを参照）。

5. ベースアセンブリの底面を付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

6. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# プロセッササーマル冷却アセンブリ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

お使いのコンピュータには次の 2 種類のサーマルソリューションがあります。

- サーマル冷却アセンブリが 2 台必要なディスクリートグラフィックス。
- サーマル冷却アセンブリが 1 台必要な内蔵グラフィックス（ディスクリートグラフィックスプロセッサは含みません）。

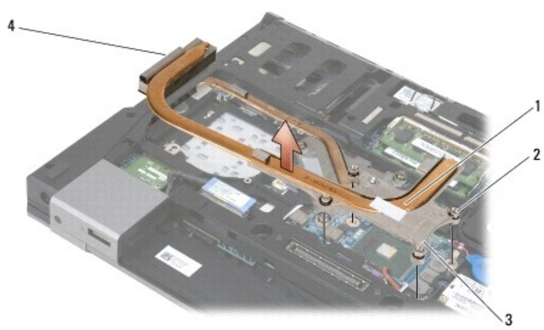
---

## プロセッササーマル冷却アセンブリの取り外し

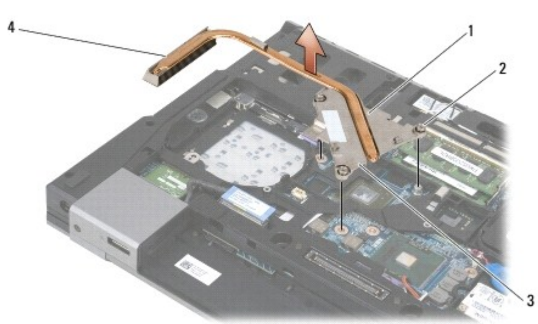
### ディスクリートグラフィックス冷却アセンブリ

ディスクリートグラフィックスオプション付のシステム基板を購入した場合、以下の手順に従ってください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ファンを取り外します（ファンの取り外しを参照）。
5. プロセッササーマル冷却アセンブリをシステム基板に固定している拘束ネジを順番に緩めます。
6. 角度をつけながらアセンブリのネジ側を慎重に持ち上げ、アセンブリの通気孔側をコンピュータから取り出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | プロセッササーマル冷却アセンブリ | 2 | ネジ (4) |
| 3 | アセンブリのネジ側 | 4 | アセンブリの通気孔側 |



| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | プロセッササーマル冷却アセンブリ | 2 | ネジ (4) |
| 3 | アセンブリのネジ側 | 4 | アセンブリの通気孔側 |

7. システム基板にグラフィックスサーマル冷却アセンブリを固定している 3 本の拘束ネジを緩めます。

8. 角度をつけながらアセンブリのネジ側を慎重に持ち上げ、アセンブリの通気孔側をコンピュータから取り出します。

## ディスクリートグラフィックス冷却アセンブリ

内蔵グラフィックス付のシステム基板を購入した場合は、以下の手順に従ってください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

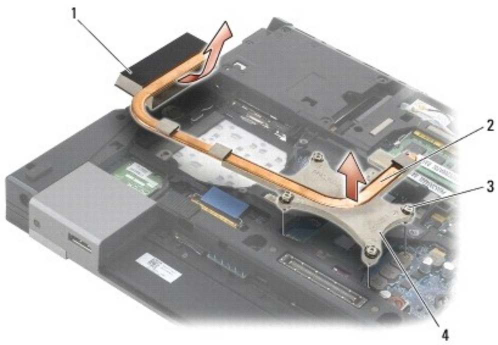
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。

3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。

4. ファンを取り外します（ファンの取り外しを参照）。

5. システム基板にサーマル冷却アセンブリを固定している 4 本の拘束ネジを緩めます。

6. 角度をつけながらアセンブリのネジ側を慎重に持ち上げ、アセンブリの通気孔側をコンピュータから取り出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | アセンブリの通気孔側 | 2 | プロセッササーマル冷却アセンブリ |
| 3 | ネジ (4) | 4 | アセンブリのネジ側 |

---

# プロセッササーマル冷却アセンブリの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

## ディスクリートグラフィックスサーマル冷却アセンブリ

1. 角度をつけながらグラフィックスサーマル冷却アセンブリの通気孔側をコンピュータの中に配置し、サーマル冷却アセンブリの 3 本の拘束ネジとシステム基板のネジ穴を合わせます。

2. 3 本のネジを順に締めて、サーマル冷却アセンブリをシステム基板に固定します。

3. 角度をつけながらグラフィックスサーマル冷却アセンブリの通気孔側をコンピュータの中に配置し、サーマル冷却アセンブリの 4 本の拘束ネジとシステム基板のネジ穴を合わせます。

4. 4 本のネジを順に締めて、サーマル冷却アセンブリをシステム基板に固定します。

5. ファンを取り付けます（ファンの取り付けを参照）。

6. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

7. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

## 内蔵グラフィックスサーマル冷却アセンブリ

1. 角度をつけながらグラフィックスサーマル冷却アセンブリの通気孔側をコンピュータの中に配置し、サーマル冷却アセンブリの 4 本の拘束ネジとシステム基板のネジ穴を合わせます。
2. 4 本のネジを順に締めて、サーマル冷却アセンブリをシステム基板に固定します。
3. ファンを取り付けます（ファンの取り付けを参照）。
4. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
5. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

目次に戻る

目次に戻る

# I/O ドーターカード

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

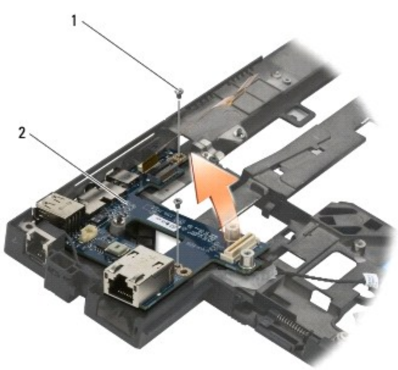


---

## I/O ドーターカードの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ヒンジカバーを取り外します(ヒンジカバーの取り外しを参照）。
5. パームレストアセンブリを取り外します（パームレストアセンブリの取り外しを参照）。
6. システム基板を取り外します（システム基板アセンブリの取り外しを参照）。
7. モデムを取り外します（モデムの取り外しを参照）。
8. 2 本の M2 x 3 mm ネジを I/O ドーターカードから取り外します。
9. I/O ドーターカードを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ (2) | 2 | I/O ドーターカード |

---

## I/O ドーターカードの取り付け

次の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

1. ベースアセンブリに I/O ドーターカードを取り付けます。
2. 2 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けて、I/O ドーターカードをベースアセンブリに固定します。
3. モデムを取り付けます（モデムの取り付けを参照）。
4. システム基板を取り付けます（システム基板アセンブリの取り付けを参照）。

5. パームレストアセンブリを取り付けます（パームレストアセンブリの取り付けを参照）。

6. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。

7. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

---

目次に戻る

[目次に戻る]

# ディスプレイ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



**メモ:** 冷陰極管 (CCFL) ディスプレイ、あるいは LED ディスプレイのどちらを注文したかによってグラフィックが異なる場合があります。

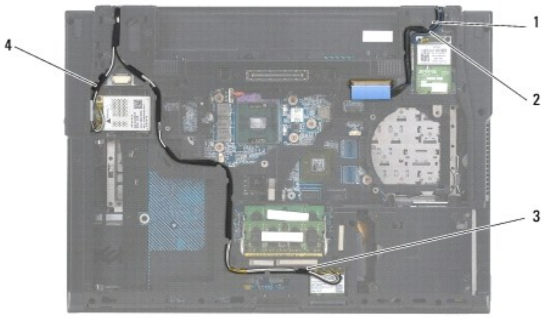
## ディスプレイアセンブリの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
5. ディスプレイケーブル、WPAN ケーブル、およびモデムケーブルを取り外します。

**注意：**取り外したケーブルはコンピュータから離れた後方に置いておきます。

6. ディスプレイケーブルとワイヤレス（WLAN、WWAN、および WPAN）ケーブルの配線を外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイケーブル | 2 | WPANケーブル |
| 3 | WLANケーブル | 4 | WWANケーブル |

7. 各ヒンジから M2.5 x 5 mm のネジを取り外します。




| | |
|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (2) |

8. コンピュータを表向きにします。

9. ディスプレイを 90 度に開き、ディスプレイアセンブリをベースアセンブリから持ち上げます。



| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイアセンブリ | 2 | ベースアセンブリ |

---

## ディスプレイアセンブリの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**取り外したケーブルは、ディスプレイアセンブリを取り付ける前にベースアセンブリから離れた後方に置いておきます。

1. ディスプレイヒンジをコンピュータベースの穴と揃えてから、ディスプレイを下ろして所定の位置に置きます。
2. 2 本の M2.5 x 5 mm ネジをヒンジに取り付けます。
3. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
4. ディスプレイケーブルとワイヤレス（WLAN、WWAN、および WPAN ケーブルを配線し、ケーブル配線チャンネルの各タブ（アセンブリの背面にあるタブを含む）の下にケーブルを収めます。
5. WWAN アンテナケーブルを WWAN カードに接続し、使っていないアンテナケーブルをカードスロットの隣にあるベースアセンブリケーブルホルダに収めます。
6. WPAN アンテナケーブルを WPAN カードに接続し、使っていないアンテナケーブルをカードスロットの隣にあるベースアセンブリケーブルホルダに収めます。
7. WLAN アンテナケーブルを WLAN カードに接続し、使っていないアンテナケーブルをカードスロットの隣にあるベースアセンブリケーブルホルダに収めます。
8. ディスプレイケーブルをシステム基板のディスプレイケーブルコネクタに接続します。
9. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
10. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
11. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

## ディスプレイベゼルの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。

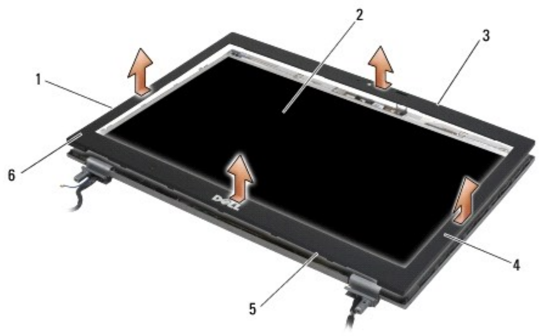
**注意：**ベゼルへの損傷を防ぐため、ディスプレイカバーからのベゼルの取り外しには、特に注意してください。

**注意 :** ベゼルの左側および右側の留め金を外すには、持ち上げながらベゼルの端を押し出すか、ディスプレイの外へ押し出します。ベゼルの上部および底部の留め金を外すには、持ち上げながらディスプレイに向かって、またはディスプレイの中へベゼル上部または底部を引きます。特に LED ディスプレイパネルに使用されているベゼルについては、細心の注意が必要です。

**注意 :** ベゼルを取り外す際、ディスプレイに傷をつけないよう注意してください。

3. ベゼルを注意しながら持ち上げ、左右の留め金、次にディスプレイパネルの底部と上部を外します。

4. すべての留め金を外したら、ベゼルをディスプレイアセンブリから持ち上げます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイベゼル左側 | 2 | ディスプレイパネル |
| 3 | ベゼル上部 | 4 | ディスプレイベゼル右側 |
| 5 | ベゼル底部 | 6 | ディスプレイベゼル |

## ディスプレイベゼルの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. ディスプレイパネルのラッチフックを、ディスプレイベゼルの小さい長方形の穴に沿って並べます。

**注意 :** ベゼルの左側および右側の留め金を留めるには、押し下げながらベゼルの端をディスプレイに向かってまたは中へ引きます。ベゼルの上部および底部の留め金を留めるには、押し下げながらベゼルの上部または底部を押し出すかディスプレイの外へ押し出します。

2. いずれかの角から、指を使ってベゼルを慎重に所定の位置にはめ込み、ディスプレイパネルに固定します。

3. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

## ディスプレイパネルの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

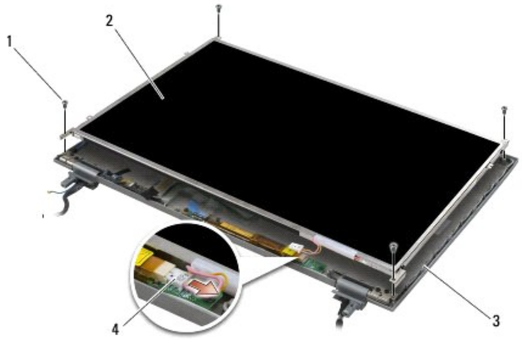
1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。

3. ディスプレイベゼルを取り外します（ディスプレイベゼルの取り外しを参照）。

4. 4 本の M2.5 x 5 mm ネジをディスプレイパネルから取り外します。

### CCFL ディスプレイパネルの取り外し




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (4) | 2 | ディスプレイパネル |
| 3 | ディスプレイカバー | 4 | インバータバックライトケーブル |

1. インバータからインバータバックライトを外します。

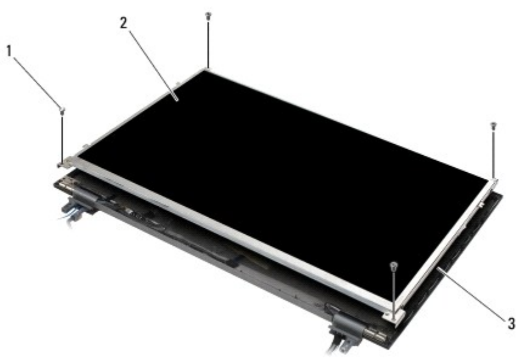
**注意：**ディスプレイカバーのヒンジやケーブルでディスプレイパネルを破損しないように注意してください。

2. ディスプレイパネルをディスプレイカバーの外へ持ち上げ、作業場所にディスプレイパネルを平らに置きます。

3. ディスプレイケーブルを取り外し、リリースタブを強く押してケーブルを外します。

4. 必要があれば、ディスプレイパネルブラケットを取り外します（ディスプレイパネルブラケットの取り外しを参照）。

## LED ディスプレイパネルの取り外し




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (4) | 2 | ディスプレイパネル |
| 3 | ディスプレイカバー | | |

**注意：**ディスプレイカバーのヒンジやケーブルでディスプレイを破損しないように注意してください。

1. ディスプレイパネルをディスプレイカバーの外へ持ち上げ、作業場所にディスプレイパネルを平らに置きます。

2. プルタブを引いて、ディスプレイケーブルを取り外します。

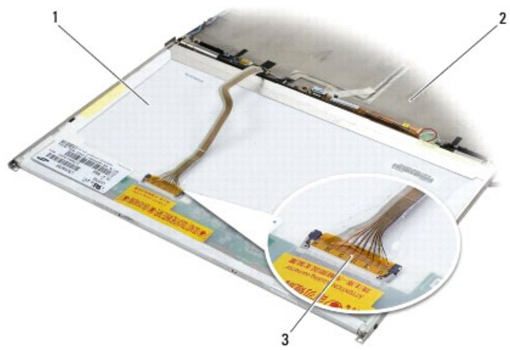
---

## ディスプレイパネルの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ディスプレイパネルブラケットを取り外した場合は、取り付けます（ディスプレイパネルブラケットの取り付けを参照）。

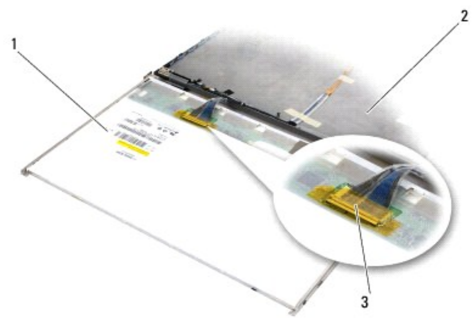
## CCFL ディスプレイパネルの取り付け




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイパネル | 2 | ディスプレイカバー |
| 3 | ディスプレイケーブル | | |

1. ディスプレイケーブルをディスプレイパネルの背面にあるコネクタに接続します。
2. ディスプレイカバー上のノッチ周辺にディスプレイケーブルを配線し、ディスプレイパネルを所定の場所に設置します。
3. インバータバックライトケーブルをインバータに接続します。
4. ディスプレイパネルをディスプレイカバーに固定している 4 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り付けます。
5. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。
6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

## LED ディスプレイパネルの取り付け




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイパネル | 2 | ディスプレイカバー |
| 3 | ディスプレイケーブル | | |

1. ディスプレイケーブルをディスプレイパネルの背面にあるコネクタに接続します。
2. ディスプレイカバー上のノッチ周辺にディスプレイケーブルを配線し、ディスプレイパネルを所定の場所に設置します。
3. ディスプレイパネルをディスプレイカバーに固定している 4 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り付けます。
4. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

## ディスプレイパネルブラケットの取り外し

1. ディスプレイパネルのいずれかの側にあるディスプレイパネルブラケットから 2 本の M2.5 x 5 mm ネジ(と CCFL ディスプレイ用のプラスチックプラグ 2)を取り外します。

2. ディスプレイパネルブラケットを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイパネル | 2 | M2.5 x 5 mm ネジ (2) |
| 3 | プラスチックプラグ(CCFL ディスプレイ用のみ、2) | 4 | ディスプレイパネルブラケット |

## ディスプレイパネルブラケットの取り付け

**メモ:** ディスプレイパネルブラケットには、L(左)および R(右)のラベルが付けられています。

1. ディスプレイパネルブラケットを取り付けます。

2. 2 本の M2.5 x 5 mm ネジ(と CCFL ディスプレイ用のプラスチックプラグ 2)をそれぞれディスプレイパネルブラケットに取り付けます。

## ディスプレイインバータ

### ディスプレイインバータの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。

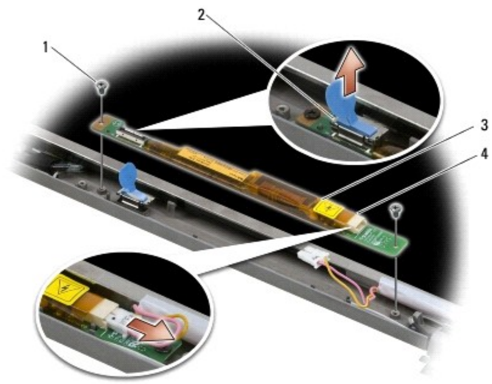
2. ディスプレイアセンブリを取り外します(ディスプレイアセンブリの取り外しを参照)。

3. ディスプレイベゼルを取り外します(ディスプレイベゼルの取り外しを参照)。

4. ディスプレイインバータから 2 本の M2 x 3 mm ネジを取り外します。

5. 2 つのディスプレイインバータコネクタを抜きます。

6. ディスプレイインバータをディスプレイカバーから持ち上げます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ (2) | 2 | ディスプレイインバータコネクタ |
| 3 | ディスプレイインバータ | 4 | ディスプレイインバータコネクタ |

## ディスプレイインバータの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 2 つのディスプレイインバータコネクタをディスプレイインバータに接続します。
2. ディスプレイインバータを固定している 2 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
3. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

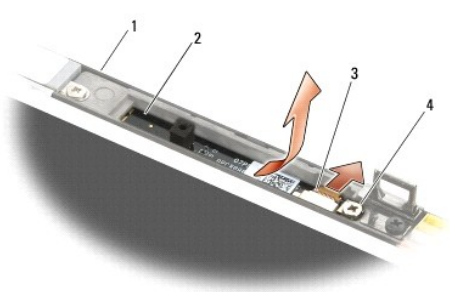
---

## カメラおよびマイクアセンブリの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**メモ：**カメラとマイクアセンブリはオプションで、コンピュータに付属していない場合もあります。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（ディスプレイベゼルの取り外しを参照）。
4. カメラ / マイクケーブル上の小型レバーを持ち上げます。
5. M2 x 3 mm 拘束ネジを緩め、カメラ / マイクアセンブリを角度をつけて慎重に持ち上げ、カメラ / マイクケーブルを外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイカバー | 2 | カメラマイクアセンブリ |
| 3 | カメラマイクケーブル | 4 | M2 x 3 mm ネジ (1) |

## カメラおよびマイクアセンブリの取り付け

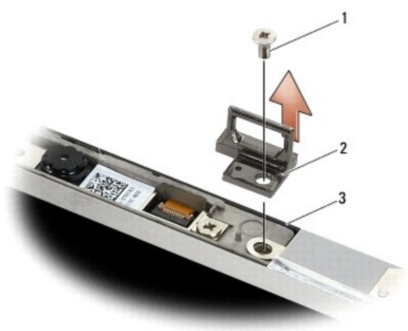
コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. カメラ / マイクケーブルのケーブルコネクタをカメラ / マイクケーブルアセンブリのコネクタに挿入します。
2. カメラ / マイクアセンブリにあるコネクタのレバーを閉じます。
3. 曲げて角度をつけ、カメラ / マイクアセンブリをディスプレイカバーのノッチに沿って並べます。
4. カメラ / マイクアセンブリをディスプレイカバーに固定している M2 x 3 mm ネジを締めます。
5. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。
6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

## ラッチフックアセンブリの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（ディスプレイベゼルの取り外しを参照）。
4. M2.5 x 5 mm ネジを外します。
5. 前面からスタビライザバーを持ち上げながら引き出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ | 2 | ラッチフックアセンブリ |
| 3 | ディスプレイカバー | | |

## ラッチフックアセンブリの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

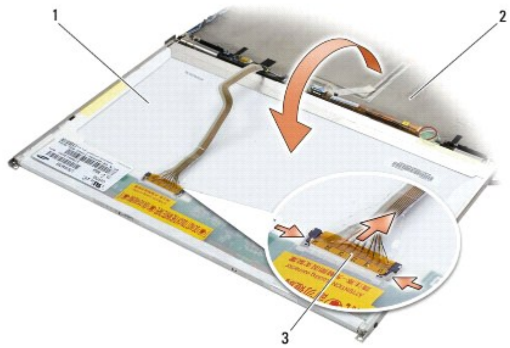
1. ラッチフックアセンブリをディスプレイカバーに置き、アセンブリとカバーのネジ穴を合わせます。
2. M2.5 x 5 mm ネジを取り付けます。
3. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。

4. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。

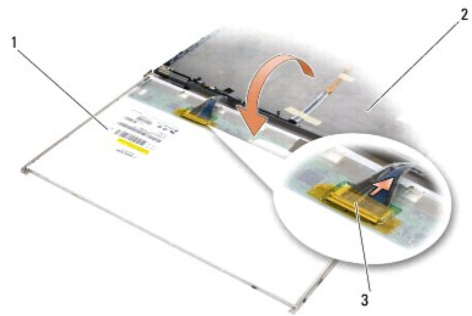
## ディスプレイカバーの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（ディスプレイベゼルの取り外しを参照）。
4. ディスプレイパネルを取り外します（ディスプレイパネルの取り外しを参照）。
5. カメラおよびマイクアセンブリがある場合には、これらを取り外します（カメラおよびマイクアセンブリの取り外しを参照）。
6. ディスプレイケーブルをディスプレイパネルの背面から取り外し、パネルを持ち上げます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイパネル | 2 | ディスプレイカバー |
| 3 | ディスプレイケーブル | | |




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ディスプレイパネル | 2 | ディスプレイカバー |
| 3 | ディスプレイケーブル | | |

## ディスプレイカバーの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. ディスプレイカバーのパッケージを取り外します。
2. ディスプレイケーブルをディスプレイパネルの背面にあるコネクタに接続します。

3. コンピュータと一緒にカメラとマイクアセンブリを注文していた場合は、これらを取り付けます（カメラおよびマイクアセンブリの取り付けを参照）。

**注意**：ディスプレイパネルを取り付ける場合、ディスプレイカバーの接続していないケーブルがカバーの方を向いておらず、パネルの下に挟まっていないことを確認します。

4. ディスプレイパネルを取り付けます（ディスプレイパネルの取り付けを参照）。

5. ディスプレイベゼルを取り付けます（ディスプレイベゼルの取り付けを参照）。

6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。

---

目次に戻る

# ファン

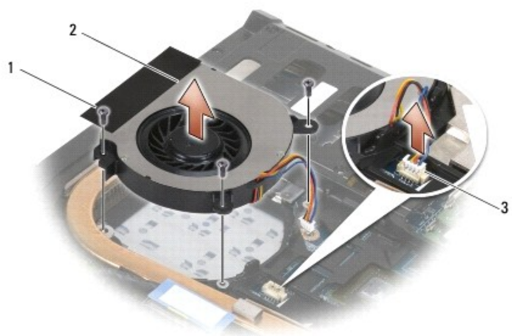
**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- ファンの取り外し
- ファンの取り付け

## ファンの取り外し

>コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. コンピュータのベースにファンを固定している 3 本の M2.5 x 5 mm ネジを外します。
5. システム基板からファンコネクタを取り外します。
6. 斜めにファンを持ち上げて、取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (3) | 2 | ファン |
| 3 | ファンコネクタ | | |

## ファンの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 斜めにファンを差し込み、ファンのネジ穴とヒートシンクのネジ穴を合わせて押し込みます。
2. コンピュータベースにファンを固定する 3 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り付けます。
3. システム基板コネクタにファンコネクタを接続します。
4. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

[目次に戻る]

# フラッシュキャッシュモジュール

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- FCM の取り外し
- FCM カードの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

フラッシュキャッシュモジュール (FCM) は、コンピュータのパフォーマンスを向上させる内蔵メモリカードです。FCM は WWAN または WPAN ミニカードスロットのいずれかに取り付けられます。

**メモ:**FCM は Windows Vista® オペレーティングシステムにのみ対応します。

コンピュータと一緒に FCM カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

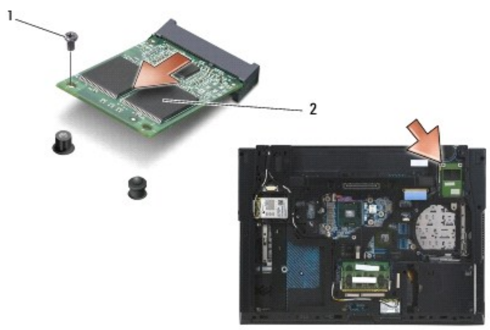
---

## FCM の取り外し

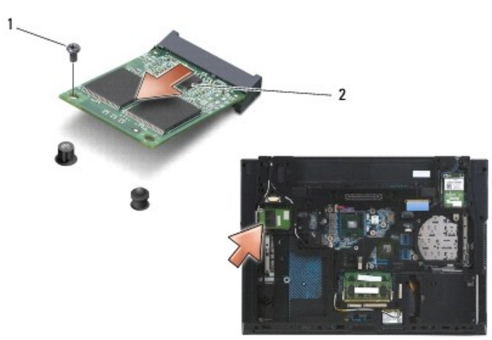
1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. 左のヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
5. M2 x 3 mm ネジを FCM カードから取り外します。

   カードは 45 度の角度で飛び出します。

6. FCM カードをコネクタから 45 度の角度で引き抜きます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ | 2 | WPAN/UWB/FCM カード |




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ | 2 | WWAN/FCM カード |

---

## FCM カードの取り付け

**注意：**コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクタを確認し、カードを再配置してください。

**注意：**FCM カードの損傷を避けるため、カードを取り付ける際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。

**注意：**ミニカードスロットの内側には WPAN/UWB/FCM という文字がシルクスクリーン印刷されています。FCM カードを他のミニカードスロットに取り付けないでください。

1. FCM カードをコネクタにスライドさせます。
2. カードを位置揃え位置に押し付け、その位置のままにします。
3. FCM カードにネジを取り付けます。
4. 左のヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
5. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
6. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

目次に戻る

目次に戻る

# ハードディスクドライブ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



**メモ:** デルではデル製品以外のハードディスクドライブに対する互換性の保証およびサポートの提供は行っておりません。

---

## ハードドディスクライブの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ドライブが高温のときにハードディスクドライブをコンピュータから取り外す場合、ハードディスクドライブの金属製ハウジングに触れないでください。

**注意 :** データの損失を防ぐため、ハードドライブを取り外す前に必ずコンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っている、またはスリープ状態のときにハードディスクドライブを取り外さないでください。

**メモ:** ハードドディスクライブは大変壊れやすい部品です。ハードディスクドライブの取扱いには注意してください。

ハードドライブベイのハードドライブの取り外し方法

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

2. 清潔で水平な場所にコンピュータを裏返します。

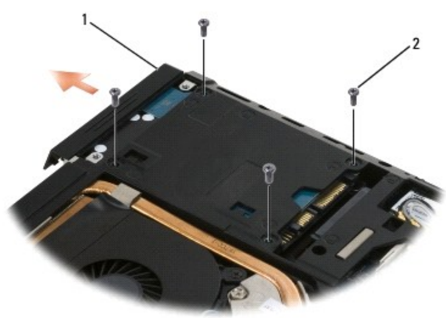
**注意 :** ハードドライブをコンピュータに取り付けていないときは、保護用静電気防止パッケージに保管します。

3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。

**メモ:** ベースアセンブリの底面を取り外しても、取り外さなくても、ハードドライブは取り外せます。ただし、ハードドライブ以外の部品も取り外す場合は、まずベースアセンブリの底面を取り外してください。

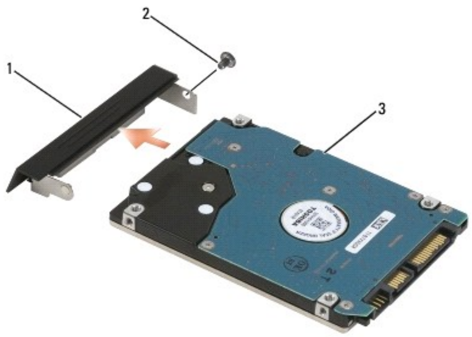
4. ハードドライブを固定している 4 本の M3 x 3 mm ネジ（「H」のマーク付）を取り外します。

5. ハードドライブをコンピュータから引き出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ハードディスクドライブ | 2 | M3 x 3 mm ネジ (4) |

6. ベゼルからネジを外し、ハードドライブからベゼルを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ハードドライブベゼル | 2 | M3 x 3 mm ネジ |
| 3 | ハードディスクドライブ | | |

## ハードディスクドライブの取り付け

1. ハードドライブを新しいものと交換する場合、新しいドライブを梱包から取り出してください。

   ハードドライブを保管するためや配送のために、梱包を保管しておいてください。

**注意 :**ドライブを挿入する際は、均等に力を加えてください。力を加えすぎると、コネクタが損傷する恐れがあります。

2. ハードドライブにベゼルを取り付けます。
3. ハードドライブが完全にベイに収まるまでスライドします。
4. 取り外していた場合は、ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
5. 4 本の M3 x 3 mm ハードドライブネジを取り付けて締めます。
6. バッテリーを交換します。
7. コンピュータの表側を上にしてディスプレイを開き、コンピュータを起動します。
8. 新しいドライブを取り付けた場合は、起動してみてください。起動しない場合 :
   - 再インストール用メディアを使用して、コンピュータのオペレーティングシステムをインストールします（詳細については、『セットアップおよびクイックリファレンスガイド』を参照してください）。
   - 『Drivers and Utilities』メディアを使用してドライバおよびユーティリティをインストールします（詳細については、『セットアップおよびクイックリファレンスガイド』を参照してください）。

目次に戻る

[目次に戻る]

# ヒンジカバー

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

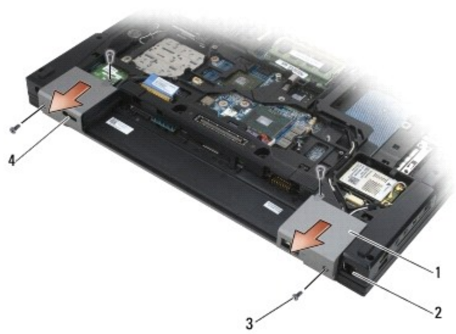
- ヒンジカバーの取り外し
- ヒンジカバーの取り付け

## ヒンジカバーの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ヒンジカバーの左右は交換不可です。左のカバーは、マルチモードディスプレイポートのカバーで、右のカバーは RJ-45 ネットワークコネクタのカバーとなっています。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. 2 本の M2.5 x 5 mm ネジをヒンジカバーから取り外します。
4. 各ヒンジカバーをコンピュータから引き出し、持ち上げて取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ヒンジカバー | 2 | RJ-11 ネットワークコネクタ |
| 3 | M2.5 x 5 mm ネジ（各2） | 4 | ディスプレイポート |

## ヒンジカバーの取り付け

1. 左のヒンジカバーをディスプレイポートの上に引き出し、右のヒンジカバーを RJ-45 ネットワークコネクタの上に引き出します。
2. 2本の M2.5 x 5 mm ネジを各ヒンジカバーに取り付けます。

[目次に戻る]

目次に戻る

# キーボード

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



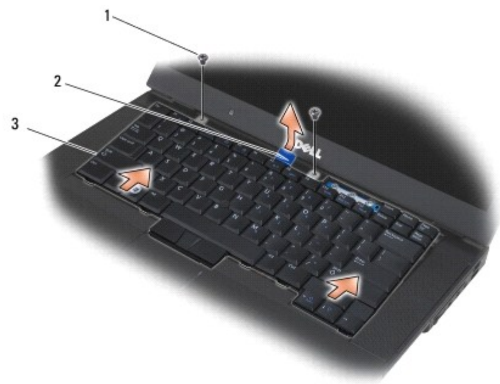
## キーボードの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
3. LED カバーを取り外します（LED カバーの取り外しを参照）。
4. キーボード上部にある 2 本の M2 x 3 mm ネジを外します。

**注意：**キーボード上のキーキャップは壊れたり、外れたりしやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

5. プルタブを使用して、キーボードの上部だけを静かに持ち上げ、斜めにつり上げてキーボードをコネクタから取り出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ (2) | 2 | キーボード |
| 3 | 青色のプルタブ | | |

## キーボードの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**キーボード上のキーキャップは壊れたり、外れたりしやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

1. コンピュータのすぐ上にあるキーボードの上部を持ち、キーボードの底部を斜めに挿入し、パームレストの前方内側のすぐ下にあるキーボード底部に沿ってタブおよびキーボードコネクタを設置します。

**メモ：**ALT キーを押すと、キーボードの適切な設置に役立ちます。

2. 両端を注意して押し、キーボードを所定の位置に収めます。
3. キーボード上部に 2 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けます。



| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2 x 3 mm ネジ (2) | 2 | タブ (5) |
| 3 | キーボードコネクタ | | |

4. キーボードの上部からダッシュボードパネルを取り付け、注意しながらパネルにはめ込みます。

5. LED カバーを取り付けます（LED カバーの取り付けを参照）。

6. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。

7. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。

8. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# LED カバー

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- LED カバーの取り外し
- LED カバーの取り付け

## LED カバーの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイを参照）。
6. コンピュータを裏返し、LED カバーをコンピュータの前面に固定しているバッテリベイの 4 つのタブを見つけます。プラスチックスクライブを利用して、タブを慎重に押して LED カバーを外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | LED カバー | 2 | スクライブ |

## LED カバーの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 斜めにして作業を行い、LED カバーをタブ 1 つずつにはめ込んでいきます。
2. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイを参照）。
3. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
4. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

# メモリ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に触れたりして、静電気を除去します。

**注意 :** コンピュータにメモリモジュールが 1 つしかない場合は、「DIMM A」とラベル表示されているソケットにメモリモジュールを取り付けます。

**注意 :** メモリのアップグレード中にコンピュータから元のメモリを取り外した場合、新しく装着するモジュールをデルからお買い上げになったとしても、元のメモリを新しいメモリとは別に保管してください。できるだけ、新しいメモリモジュールと元のメモリモジュールをペアに**しないで** ください。元のメモリモジュールと新しいものをペアにすると、コンピュータが最適な性能で機能しないことがあります。

**メモ :** デルから購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証対象に含まれます。

---

## メモリモジュールの取り外し

お使いのコンピュータでは次のモジュールに対応します。

| **サイズ** | **スロット** | **Windows XP** | **Windows Vista** |
|---|---|---|---|
| 512 MB | DIMM A | X | X |
| 1 GB | DIMM A、または DIMM A および DIMM B | X | X |
| 2 GB | DIMM A、または DIMM A および DIMM B | X | X |
| 3 GB | DIMM A および DIMM B | X | X |
| 4 GB | DIMM A、または DIMM A および DIMM B | | X |
| 8 GB | DIMM A および DIMM B | | X |

お使いのコンピュータでは、DIMM A または DIMM B と呼ばれるユーザーアクセス可能な 2 個の SODIMM ソケットが備わっています。DIMM A はシステム基板に最も近いスロットで、必ずメモリモジュールを取り付けます。DIMM B ソケットには、システムメモリパフォーマンスを向上させるための追加的なモジュールが含まれている場合もあります。DIMM A ソケットのモジュールを取り替える必要があり、DIMM B も装備されている場合は、DIMM B を初めに取り外す必要があります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. コンピュータを清潔で平らな場所へ裏返しにおきます。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。

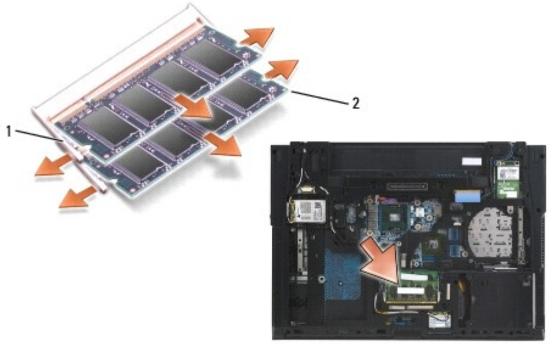
## DIMM B

DIMM B ソケットには、お使いのシステムの構成によりメモリモジュールが装着されている場合と、装着されていない場合があります。コンピュータの下側からメモリ実装部を見ると、DIMM B ソケットは最上部に、DIMM A ソケットはシステム基板に最も近い場所にあります。

### DIMM B モジュールの取り外し

**注意 :** メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、メモリモジュールの固定クリップを広げるためにツールを使用しないでください。

1. DIMM B モジュールを取り外すには、固定クリップをメモリモジュールの側端から広げて、メモリモジュールの外れている方の側端を、システム基板に対して 45 度となるように持ち上げます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | メモリモジュール固定クリップ (2) | 2 | メモリモジュール |

2. メモリモジュールの側端を握り、コネクタからまっすぐ引きます。モジュールを静電気防止バッグなどの静電気防止容器に入れます。

## DIMM A

**注意：**メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、メモリモジュールの固定クリップを広げるツールを使用しないでください。

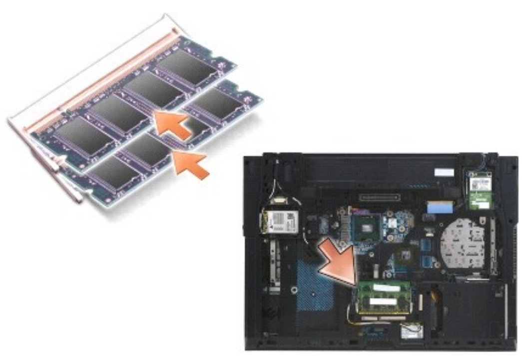
1. DIMM A モジュールを取り外すには、固定クリップをメモリモジュールの側端から広げて、メモリモジュールの外れている方の側端を、システム基板に対して 45 度となるように持ち上げます。
2. メモリモジュールの側端を握り、コネクタからまっすぐ引きます。モジュールを静電気防止バッグなどの静電気防止容器に入れます。

---

# メモリモジュールの取り付け

## DIMM B

1. コンピュータの筐体の塗装されていない金属面に触れて、静電気を除去します。
2. メモリモジュールを静電気防止容器から取り出し、モジュールの側端を持ち、モジュールエッジコネクタのスロットをソケットのコネクタのキーと揃えます。
3. メモリモジュールをシステム基板に対して 45 度の角度で、完全に収まるまで DIMM B コネクタに挿入します。



4. 固定クリップによりモジュールがロックされるまで、メモリモジュールの長端を押し下げます。

**メモ:** メモリモジュールが適切に取り付けられていない場合、固定クリップがモジュールを完全に固定できず、コンピュータが起動できない可能性がります。この場合、エラーメッセージは表示されません。

## DIMM A

DIMM A ソケットは、システム基板に最も近い位置にあるソケットです。メモリモジュールが DIMM B ソケットに取り付けられている場合、DIMM A ソケットを取り付ける前に、この DIMM B を取り外す

必要があります。

1. コンピュータの筐体の塗装されていない金属面に触れて、静電気を除去します。

2. メモリモジュールを静電気防止容器から取り出し、モジュールの側端を持ち、モジュールエッジコネクタのスロットを DIMM A ソケットのコネクタのキーと揃えます。

3. メモリモジュールをシステム基板に対して 45 度の角度で、完全に収まるまで ソケットコネクタに挿入します。

4. 固定クリップによりモジュールがロックされるまで、メモリモジュールの長端を押し下げます。

**メモ:** メモリモジュールが適切に取り付けられていない場合、固定クリップがモジュールを完全に固定できず、コンピュータが起動できない可能性がります。この場合、エラーメッセージは表示されません。

5. メモリモジュールを DIMM B ソケットに取り付けた場合、DIMM B の手順に従い取り付けます。

---

## コンピュータの動作

コンピュータが正しく動作していることを検証するには:

1. ベースアセンブリの底面を所定の位置に挿入し、拘束ネジで締めます。

2. バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、または DC アダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。

3. コンピュータをまっすぐに設置し、ディスプレイを開きます。

4. コンピュータを起動します。コンピュータは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム設定情報を自動的にアップデートします。ディスプレイ上に表示されているメモリ容量が予想通りであるかどうか検証します。

5. コンピュータに取り付けられたメモリ容量を確認するには、次の操作を行ないます。

   - Microsoft Windows® Vista® オペレーティングシステムの場合、**スタート** → **ヘルプとサポート**→ **コンピュータ情報**をクリックします。
   - Microsoft Windows® XP オペレーティングシステムの場合、デスクトップの **マイ コンピュータ** アイコンを右クリックし、**プロパティ**をクリック、次に**全般**をクリックします。

---

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# モデム

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- [モデムの取り外し](#)
- [モデムの取り付け](#)

---

## モデムの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（[ベースアセンブリ 底面の取り外し](#)を参照）。
4. ヒンジカバーを取り外します（[ヒンジカバーの取り外し](#)を参照）。
5. パームレストアセンブリを取り外します（[パームレストアセンブリの取り外し](#)を参照）。
6. タブを前方向に押し、ケーブルを抜き、橙色のモデムフレキシブルケーブルを取り外します。
7. モデムから黒色の RJ11 モデムケーブルを抜きます。
8. M2 x 3 mm ネジをモデムから取り外します。
9. モデムを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | モデム | 2 | M2 x 3 mm ネジ |
| 3 | 橙色のモデムフレキシブルケーブル | 4 | 黒色の RJ11 モデムケーブル |

---

## モデムの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. モデムをベースアセンブリの中に配置します。
2. ベースアセンブリの所定の位置に黒色の RJ11 モデムケーブルを差し込みます。
3. M2 x 3 mm ネジを取り付けて、I/O ドーターカードにモデムを固定します。
4. 黒色の RJ11 モデムケーブルをモデムに接続します。
5. 橙色のモデムフレキシブルケーブルを I/O ドーターカードに接続します。

6. パームレストアセンブリを取り付けます（パームレストアセンブリの取り付けを参照）。

7. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。

8. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

---

目次に戻る

目次に戻る

# 光学ドライブ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- 光学ドライブの取り外し
- 光学ドライブの取り付け

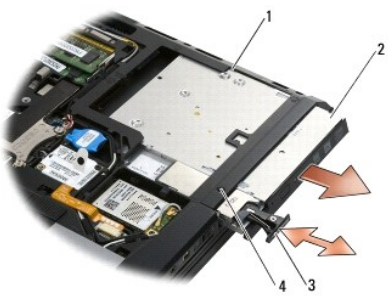
光学ドライブとしては、セカンドハードドライブ、光学式ドライブ、または移動用の無線対応ベイを利用できます。

## 光学ドライブの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**メモ:** 光学ドライブの固定ネジはオプションなので、お使いのコンピュータに取り付けられていない場合もあります。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. 固定ネジがある場合は、これをドライブから取り外します。
5. ドライブレバーを押し込み、取り外します。
6. ドライブを光学ベイから取り出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | メディアベイ | 2 | オプティカルドライブ |
| 3 | ドライブレバー | 4 | 固定ネジ（オプション） |

## 光学ドライブの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**メモ:** 光学ドライブの固定ネジはオプションなので、お使いのコンピュータに取り付けられていない場合もあります。

1. ドライブをスライドさせて光学ベイに挿入します。
2. リリースラッチを押してドライブを固定します。
3. 固定ネジが取り外されている場合は、固定ネジを取り付けます。
4. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
5. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

目次に戻る

目次に戻る

# パームレストアセンブリ

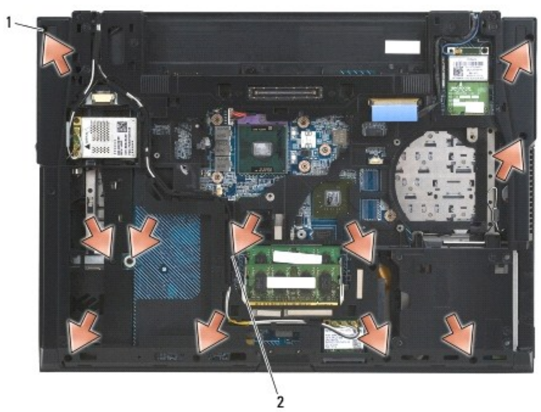
**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- パームレストアセンブリの取り外し
- パームレストアセンブリの取り付け

## パームレストアセンブリの取り外し

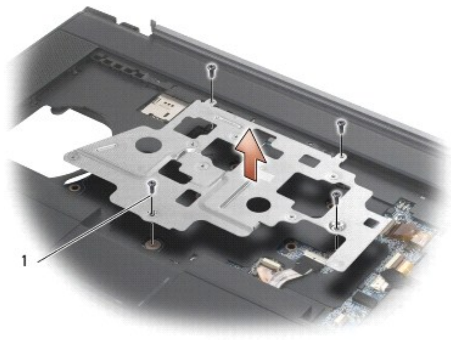
コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. ハードディスクドライブを取り外します（ハードドディスクライブの取り外しを参照）。
5. 光学ドライブを取り外します（光学ドライブの取り外しを参照）。
6. サーマル冷却アセンブリ付ファンを取り外します（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り外しを参照）。
7. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
8. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイを参照）。
9. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。
10. コンピュータを裏返し、10 本の M2.5 x 5 mm ネジ、および 1 本の M2.5 x 8 mm ネジを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (10) | 2 | M2.5 x 8 mm ネジ |

11. コンピュータの表側を上にし、「P」のラベルが付いた 4 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り外します。
12. サーマルパネルを外します。




| | |
|---|---|
| 1 | M2.5 x 5 mm ネジ (4) |

13. 青色のプルタブを使用して、システム基板からワイヤレスキャッチャーケーブルを外します。

14. レバーを持ち上げ、システム基板からスピーカーケーブルを外します。

15. 黒色のプルタブを使用して、システム基板からタッチパッドケーブルを外します。

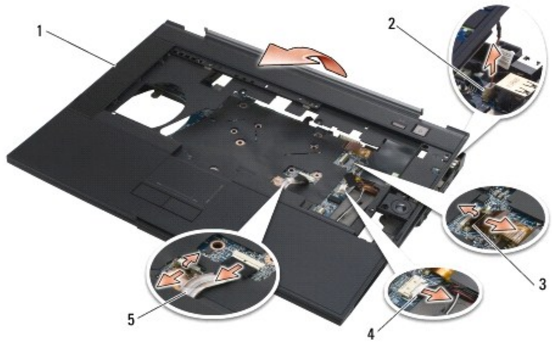
16. レバーを持ち上げ、システム基板から非接触型スマートカードケーブルを外します。

17. レバーを持ち上げ、システム基板から指紋リーダーケーブルを外します（オプション）。

**注意：**パームレストをコンピュータから無理に外さないでください。パームレストがうまく外れない場合は、パームレストを慎重に、曲げるか、軽く力を加えます。または、抵抗のある場所を避けて、端に沿って力を加えて行き、パームレストを外します。

18. シルクスクリーンバーを取り外します。

19. パームレストの左側を持ち上げ、右側を押してパームレストを外し、コンピュータから静かに取り出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | パームレスト | 2 | サスペンドスイッチケーブル |
| 3 | 指紋リーダーケーブル | 4 | スピーカケーブル |
| 5 | タッチパッドケーブル | | |

## パームレストアセンブリの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. パームレストの右側を曲げて接続し、次に左側を降ろして所定の位置にパチンとはめ込みます。

2. 右スピーカーを取り付けます（右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り付けを参照）。

3. シルクスクリーンバーを取り付けます。

4. システム基板に、非接触型スマートカードケーブル、タッチパッドケーブル、スピーカケーブル、ワイヤレススイッチケーブル、および指紋リーダーケーブル(オプション)を接続します。
5. 4 本の M2.5 x 5 mm ネジをシルクスクリーンバーに 2 本、パームレストに 2 本取り付けます。
6. コンピュータを裏返し、コンピュータ底部に 11 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り付けて、パームレストを固定します。
7. ファンを取り付けます(ファンの取り付けを参照)。
8. 光学ドライブを取り付けます(光学ドライブの取り付けを参照)。
9. コンピュータを表が上になるよう返し、キーボードを取り付けます(キーボードの取り付けを参照)。
10. ディスプレイアセンブリを取り付けます(ディスプレイを参照)。
11. ヒンジカバーを取り付けます(ヒンジカバーの取り付けを参照)。
12. ベースアセンブリの底面を取り付けます(ベースアセンブリの底面の取り付けを参照)。
13. バッテリーを取り付けます(バッテリーの取り付けを参照)。

---

目次に戻る

目次に戻る

# DC 電源モジュール

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



---

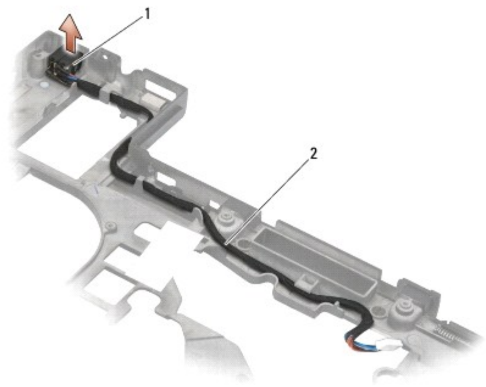
## DC 電源モジュールの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. コイン型電池を取り外します（コイン型電池の取り外しを参照）。
5. ハードディスクドライブを取り外します（ハードドディスクライブの取り外しを参照）。
6. ファンを取り外します（ファンの取り外しを参照）。
7. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り外します（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り外しを参照）。
8. 光学ドライブを取り外します（光学ドライブの取り外しを参照）。
9. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
10. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイを参照）。
11. システム基板から白い矢印のラベル表示のついた 3 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り外します。
12. ベースアセンブリの左上角を引き上げ、DC 電源、USB、およびシリアルコネクタを取り出します。
13. LED カバーを取り外します（LED カバーの取り外しを参照）。
14. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。
15. スピーカー / 指紋リーダーカバーを取り外します（右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り外しを参照）。
16. パームレストアセンブリを取り外します（パームレストアセンブリの取り外しを参照）。
17. カードケージを取り外します（カードケージの取り外しを参照）。

**注意**：システム基板からワイヤレスカード、メモリモジュール、およびプロセッサを取り外さないでください。

18. システム基板を取り外します（システム基板アセンブリの取り外しを参照）。
19. DC 電源ケーブルの配線を外します。
20. DC 電源ケーブルアセンブリをベースアセンブリから取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | DC 電源コネクタ | 2 | DC 電源ケーブル |

## DC 電源モジュールの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. ベースアセンブリに DC 電源ケーブルを置き、コネクタ側のガイドとベースの位置を合わせます。
2. DC 電源ケーブルをシステム基板に接続します（正しいケーブル配線については、DC 電源モジュールの取り外しの図を参照）。
3. システム基板を取り付けます（システム基板アセンブリの取り付けを参照）。
4. カードケージを取り付けます（カードケージの取り付けを参照）。
5. パームレストを取り付けます（パームレストアセンブリの取り付けを参照）。
6. 右スピーカーおよび指紋リーダーカバーを取り付けます（右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り付けを参照）。
7. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り付けます（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り付けを参照）。
8. キーボードを取り付けます（キーボードの取り付けを参照）。
9. LED カバーを取り付けます（LED カバーの取り付けを参照）。
10. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイアセンブリの取り付けを参照）。
11. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
12. 光学ドライブを取り付けます（光学ドライブの取り付けを参照）。
13. ハードドライブを取り付けます（ハードディスクドライブの取り付けを参照）。
14. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# 右スピーカーおよび指紋リーダーカバー

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- 右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り外し
- 右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り付け

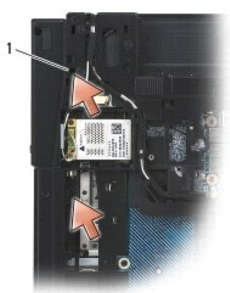
---

## 右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

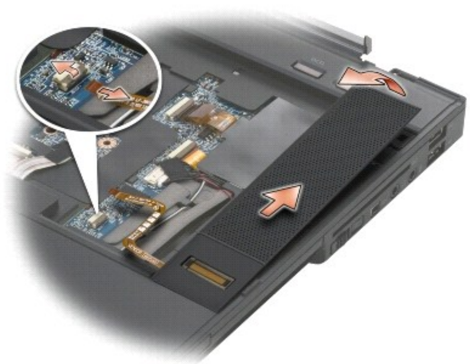
**メモ:** 指紋リーダーがない場合は、指紋リーダーの取り外しおよび取り付け手順は無視してください。

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ハードディスクドライブを取り外します（ハードディスクライブの取り外しを参照）。
4. 光学ドライブを取り外します（光学ドライブの取り外しを参照）。
5. LED カバーを取り外します（LED カバーの取り外しを参照）。
6. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。
7. 2 本の拘束ネジを緩めます（ベースプレートに S の文字が印刷されています）。




| | |
|---|---|
| 1 | 拘束ネジ (2) |

8. コンピュータを表向きにします。
9. 指紋リーダーのケーブルを取り外します（指紋リーダーをお持ちの場合）。
10. プラスチックスピーカー / 指紋リーダーカバーを取り外します。



## 右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**新しい指紋リーダー / スピーカーカバーアセンブリを取り付ける場合は、ケーブルの下から裏紙を取り除いてください。

**注意：**ハードドディスクライブは大変壊れやすい部品です。ハードディスクドライブの取扱いには注意してください。

1. 指紋リーダーをお持ちの場合、指紋リーダーケーブルを接続します。ケーブルに沿って押さえ、ケーブルをパームレストの中に納めます。
2. スピーカー / 指紋リーダーカバーを所定の位置に納めます。
3. コンピュータを裏返し、2 本の M2.5 x 5 mm 拘束ネジを締めます。
4. キーボードを取り付けます（キーボードの取り付けを参照）。
5. LED カバーを取り付けます（LED カバーの取り付けを参照）。
6. 光学ドライブを取り付けます（光学ドライブの取り付けを参照）。
7. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

目次に戻る

[目次に戻る]

# システム基板アセンブリ

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



システム基板の BIOS チップにはサービスタグが収容されており、コンピュータ底面のバーコードラベルにも記載されています。システム基板の交換キットには、交換するシステム基板にサービスタグを転送するためのユーティリティを提供するメディアが含まれています。

---

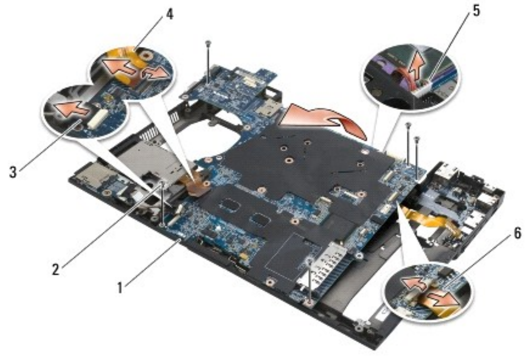
## システム基板アセンブリの取り外し

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 作業を開始する前にの手順に従ってください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. WWAN/FCM カードスロットにミニカードがある場合は、ミニカードを取り外します（WWAN カードの取り外しまたはFCM の取り外しを参照）。
5. WLAN/WiMax カードスロットにミニカードがある場合は、ミニカードを取り外します（WLAN/WiMax カードの取り外しを参照）。
6. ヒンジカバーを取り外します（ヒンジカバーの取り外しを参照）。
7. WPAN/UWB/FCM カードスロットにミニカードがある場合は、ミニカードを取り外します（WPAN/UWB カードの取り外しまたはFCM の取り外しを参照）。
8. ハードディスクドライブを取り外します（ハードドディスクライブの取り外しを参照）。
9. コイン型電池をシステム基板から取り外します（コイン型電池の取り外しを参照）。
10. メモリモジュールを取り外します（メモリモジュールの取り外しを参照）。
11. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り外します（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り外しを参照）。
12. プロセッサを取り外します（プロセッサモジュールの取り外しを参照）。
13. ファンを取り外します（ファンの取り外しを参照）。
14. 光学ドライブを取り外します（光学ドライブの取り外しを参照）。
15. ディスプレイアセンブリを取り外します（ディスプレイを参照）。
16. キーボードを取り外します（キーボードの取り外しを参照）。
17. スピーカー / 指紋リーダーカバーを取り外します（右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り外しを参照）。
18. パームレストアセンブリを取り外します（パームレストアセンブリの取り外しを参照）。
19. カードケージを取り外します（カードケージの取り外しを参照）。
20. DC 電源ケーブルを取り外します。
21. システム基板から SD カードケーブルを外します。
22. システム基板から Express カードケーブルを外します。
23. システム基板から I/O ドーターカードケーブルを外します。
24. 白色の矢印のラベル表示がある 5 本の M2.5 x 5 mm ネジをシステム基板から取り外します。
25. ベースアセンブリの上左角を引き上げ、DC、USB、およびシリアルコネクタを取り出します。

26. システム基板の上右端を持ち上げ、I/O ドーターカードから取り外し、コンピュータから慎重に取り出します。

27. DC 電源ケーブルを取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | システム基板 | 2 | M2.5 x 5 mm システム基板ネジ (5) |
| 3 | SD ケーブルコネクタ | 4 | ExpressCard-cage ケーブルコネクタ |
| 5 | DC 電源ケーブルコネクタ | 6 | I/O ドーターカード（拡張ポート）ケーブルコネクタ |

---

## システム基板アセンブリの取り付け

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意**：たわんだケーブルがシステム基板の下に挟まれないように確認してください。

システム基板を取り付けるには、取り外しの手順を逆に行ってください。

1. DC 電源ケーブルを配線し、ベースアセンブリに DC 電源コネクタを配置します。
2. システム基板の下端をコンピュータの底面に挿入し、システム基板が金属ラッチ機構の下になっていることを確認します。
3. システム基板の上部を下げ、DC 電源、USB、シリアルコネクタを取り外します。
4. システム基板の右上端を I/O ドーターカードコネクタに接続します。
5. システム基板の上部をベースに配置します。
6. システム基板の上部から 5 本の M2.5 x 5 mm ネジを取り外します。
7. Express カードケーブルをシステム基板に接続します。
8. システム基板に SD カードケーブルを接続します。
9. DC 電源ケーブルを取り付けます。
10. カードファンケージを取り付けます（カードケージの取り付けを参照）。
11. パームレストアセンブリを取り付けます（パームレストアセンブリの取り付けを参照）。
12. スピーカーおよび指紋リーダーカバーを取り付けます（右スピーカーおよび指紋リーダーカバーの取り付けを参照）。
13. キーボードを取り付けます（キーボードの取り付けを参照）。
14. ディスプレイアセンブリを取り付けます（ディスプレイを参照）。
15. 光学ドライブを取り付けます（光学ドライブの取り付けを参照）。

16. ファンを取り付けます（ファンの取り付けを参照）。

17. プロセッサを取り付けます（プロセッサモジュールの取り付けを参照）。

18. プロセッササーマル冷却アセンブリを取り付けます（プロセッササーマル冷却アセンブリの取り付けを参照）。

19. メモリモジュールを取り付けます（メモリモジュールの取り付けを参照）。

20. コイン型電池を取り付けます（コイン型電池の取り付けを参照）。

21. ハードドライブを取り付けます（ハードディスクドライブの取り付けを参照）。

22. WPAN カードを取り付けます（WPAN/UWB カードの取り付けを参照）。

23. ヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。

24. WLAN カードを取り付けます（WLAN/WiMax カードの取り付けを参照）。

25. WWAN カードを取り付けます（WWAN カードの取り付けを参照）。

26. ベースアセンブリの底面を取り付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

**注意：**コンピュータの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピュータ内部にネジが残っていないか確認します。コンピュータ内部にネジが残っていると、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。

27. コンピュータの電源を入れます。

**メモ：**『BIOS のアップデートプログラム CD』を使用して BIOS をフラッシュする場合は、CD を挿入する前に <F12> を押して、コンピュータを一度だけ CD から起動するように設定します。この操作を行なわない場合は、セットアップユーティリティでデフォルトの起動順序を変更する必要があります。

28. BIOS をアップデートします（フラッシュ BIOS を参照）。

29. セットアップユーティリティを起動し、新しいシステム基板の BIOS をコンピュータのサービスタグでアップデートします。セットアップユーティリティの詳細については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

---

目次に戻る

目次に戻る

## Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル

**メモ:**コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

**注意:**ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

**警告:警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。**

DELL™ シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、この文書の Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。



モデル PP30L

2009 年 9 月　Rev. A02

---

目次に戻る

[目次に戻る]

# トラブルシューティング

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- トラブルシューティングツール
- 問題の解決
- Dell™ テクニカル Update Service

## トラブルシューティングツール

### 診断ライト

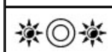
コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

お使いのコンピュータには、キーボード上部に 3 個のキーボードステータスライトがあります。正常な動作中、キーボードステータスライトには Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock の各機能の現在のステータス（点灯または消灯）が表示されます。コンピュータがエラーなしで起動すると、ライトは点滅してから消灯します。コンピュータが誤作動すると、ライトのステータスで問題を識別することができます。

**メモ：**コンピュータが POST を完了すると、BIOS 設定によっては Num Lock ライトは点灯したままの状態になる場合があります。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

#### POST 実行中の診断用ライトコード

コンピュータの問題のトラブルシューティングを実行する場合、キーボードステータスライトの一連を左から右（Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock）の順に読み取ります。コンピュータが誤動作している場合、各ライトの表示は点灯 、消灯 、または点滅 のいずれかになります。

| ライトパターン | 問題の内容 | 推奨される処置 |
|---|---|---|
|  | メモリモジュールが検出されません。 | l 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合は、モジュールを取り外し（メモリモジュールの取り外しを参照）、モジュールの 1 つを取り付けなおして（メモリモジュールの取り付けを参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合は、障害のあるモジュールを特定できるまで、モジュールを 1 つずつ追加していくか、エラーのないモジュールをすべて取り付けなおします。<br>l 同じ種類で動作確認済みのメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（メモリを参照）。<br>l 問題が解決しない場合は、デルサポートにお問い合わせください。 |
|  | メモリモジュールが検出されましたが、メモリ障害が発生しています。 | l 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合は、モジュールを取り外し（メモリモジュールの取り外しを参照）、モジュールの 1 つを取り付けなおして（メモリモジュールの取り付けを参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合は、障害のあるモジュールを特定できるまで、モジュールを 1 つずつ追加していくか、エラーのないモジュールをすべて取り付けなおします。<br>l 同じ種類で動作確認済みのメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（メモリを参照）。<br>l 問題が解決しない場合は、デルサポートにお問い合わせください。 |
|  | プロセッサに不具合が発生した可能性があります。 | l プロセッサを装着しなおします（プロセッサモジュールの取り外しを参照）。<br>l 問題が解決しない場合は、デルサポートにお問い合わせください。 |
|  | グラフィックスカード、またはビデオに不具合が発生した可能性があります。 | l 取り付けられているグラフィックスカードをすべて装着しなおします。<br>l 正常に動作することが分かっているグラフィックカードがある場合、そのカードをコンピュータに取り付けます。<br>l 問題が解決しない場合は、デルサポートにお問い合わせください。 |
|  | ディスプレイに不具合が発生した可能性があります。 | l ディスプレイケーブルを装着しなおします（ディスプレイアセンブリの取り外しを参照）。<br>l 問題が解決しない場合は、デルサポートにお問い合わせください。 |
|  | SPD データはすべての SODIMMS が使用できないことを示しています。 | l 使用できないメモリモジュールを取り外します（メモリモジュールの取り外しを参照）。<br>l 使用可能なメモリモジュールを取り付けます（メモリモジュールの取り付けを参照）。 |

### ハードウェアに関するトラブルシューティング

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、ハードウェアに関するトラブルシューティングを利用して OS とハードウェアの不適合の問題を解決できます。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **ヘルプとサポート**をクリックします。

2. 検索フィールドに ハードウェアに関するトラブルシューティング と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。

3. **問題を解決する**項で、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**をクリックします。

4. **ハードウェアに関するトラブルシューティング** の一覧で、問題を最も適切に示すオプションを選択し、**次へ**をクリックしてトラブルシューティングの残りの手順に従います。

Windows Vista® の場合

1. Windows Vista スタートボタン をクリックして、**ヘルプとサポート**をクリックします。

2. 検索フィールドに、ハードウェアに関するトラブルシューティング と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。

3. 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

# Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

## Dell Diagnostics（診断）プログラムを使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合、デルにお問い合わせになりサポートを受ける前に、問題の解決のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブから、またはコンピュータに付属の『Drivers and Utilities』メディアから起動できます。

**メモ：**『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

**メモ：**Dell Diagnostics（診断）プログラムは、Dell コンピュータ上でのみ動作します。

## Dell Diagnostics（診断）プログラムのハードディスクドライブからの起動

Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティを起動し、コンピュータの設定情報を参照して、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブの個別診断ユーティリティパーティションに格納されています。

**メモ：**コンピュータがドッキングデバイスに接続されている場合、ドッキングを解除します。手順については、ドッキングデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

**メモ：**コンピュータに画面イメージが表示されない場合は、デルサポートまでお問い合わせください。

1. コンピュータが、正確に動作することが確認されているコンセントに接続されていることを確かめます。

2. <Fn> キーまたはミュートボタンを押しながら、コンピュータの電源を入れます。

   **メモ：**あるいは、起動時に一回のみの起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、診断ユーティリティパーティションを起動して、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。

   起動前システムアセスメント (PSA) が実行され、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードディスクドライブ等の初期テストが続けて実行されます。

   - このアセスメント中に、表示される質問に答えます。
   - 起動前システムアセスメントの実行中に不具合が検出された場合は、エラーコードを書き留め、デルサポートにお問い合わせください。
   - PSA が正常に終了すると、「`Booting Dell Diagnostic Utility Partition.Press any key to continue`」（Dell 診断ユーティリティパーティションの起動中。いずれかのキーを押すと続行します）というメッセージが表示されます。

   **メモ：**Diagnostics（診断）ユーティリティパーティションが検出されなかったというメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する場合を参照）。

3. 任意のキーを押すと、ハードドライブ上の診断ユーティリィティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムが起動します。

4. <Tab> を押して **Test System** を選択し、<Enter> を押します。

   **メモ：Test System** を選択して、コンピュータの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

5. Dell 診断プログラムの メインメニュー で、タッチパッド / マウスを左クリックするか、<Tab> を押し、次に <Enter> を押して、実行するテストを選択します（Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニューを参照）。

   **メモ：**エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

6. すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell Diagnostics の Main Menu(メインメニュー)に戻ります。

7. メインメニューウィンドウを閉じて Dell 診断プログラムを終了し、コンピュータを再起動します。

**メモ:** Diagnostics(診断)ユーティリティパーティションが検出されなかったというメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics(診断)プログラムを実行します(Dell Diagnostics(診断)プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する場合を参照)。

## Dell Diagnostics(診断)プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する場合

Dell Diagnostics(診断)プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティを起動し、コンピュータの設定情報を参照して、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

1. 『Drivers and Utilities』メディアを光学ドライブに挿入します。

2. コンピュータを再起動します。

3. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

**メモ:** キーを長く押したままにすると、キーボードエラーが発生する場合があります。キーボードエラーを回避するには、<F12> を押して放す操作を等間隔で行って 起動デバイスメニューを開いてください。

キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

4. 起動デバイスの一覧が表示されたら、上下矢印キーを使用して **CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示し、<Enter> を押します。

**メモ:** 1 回だけの起動メニューを選択すると、今回の起動に限り起動順序が変更されます。再起動すると、コンピュータはセットアップユーティリティで指定された起動順序に従って起動します。

5. 任意のキーを押して、CD/DVD から起動することを確定します。

キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

6. 1 を入力して **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。

7. **Dell Diagnostics Menu** で、1 を入力して **Dell 32-bit Diagnostics for Resource CD(graphical user interface)**を選択します。

8. <Tab> を押して **Test System** を選択し、<Enter> を押します。

**メモ:** **Test System** を選択して、コンピュータの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

9. Dell Diagnostics(診断)プログラムのメインメニューで、マウスをクリックするか、<Tab> を押してから <Enter> を押して、実行するテストを選択します(Dell Diagnostics(診断)プログラムのメインメニューを参照)。

**メモ:** エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

10. すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell Diagnostics の Main Menu(メインメニュー)に戻ります。

11. メインメニューウィンドウを閉じて Dell 診断プログラムを終了し、コンピュータを再起動します。

12. 『Drivers and Utilities』メディアを光学ドライブから取り出します。

## Dell Diagnostics(診断)プログラムのメインメニュー

Dell Diagnostics(診断)プログラムがロードされると、以下のメニューが表示されます。

| オプション | 機能 |
|---|---|
| Test Memory | スタンドアロンメモリのテストを実行します。 |
| Test System | システム診断プログラムを実行します。 |
| Exit | 診断プログラムを終了します。 |

<Tab> を押して、実行するテストを選択し、<Enter> を押します。

**メモ:** **Test System** を選択して、コンピュータの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory** を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押してこのメニューに戻ります。

**Test System** を選択すると、以下のメニューが表示されます。

| **オプション** | **機 能** |
|---|---|
| Express Test | システムデバイスのクイックテストを実行します。このテストは通常 10 ～ 20 分かかります。<br><br>**メモ:** Express Test ではユーザーの操作は必要ありません。最初に Express Test を実行すると、問題をすばやく特定できる可能性が増します。 |
| Extended Test | システムデバイスの完全なチェックを実行します。このテストは通常 1 時間以上かかります。<br><br>**メモ:** Extended Test では、表示される質問にユーザーが回答を入力する必要があります。 |
| Custom Test | 特定のデバイスをテストしたり、実行するテストをカスタマイズする場合に使用します。 |
| Symptom Tree | このオプションでは、発生している問題の症状に基づいたテストを選択できます。このオプションは、最も一般的な症状を一覧表示します。 |

**メモ:** コンピュータのデバイスの完全なチェックを実行する場合は、**Extended Test** を選択することをお勧めします。

テスト中に問題が検出されると、エラーコードと問題を説明するメッセージが表示されます。エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。問題を解決できない場合は、デルサポートにお問い合わせください。

**メモ:** デルサポートにお問い合わせになる際は、サービスタグをご用意ください。お使いのコンピュータのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。

以下のタブには、Custom Test または Symptom Tree オプションから実行されるテストの追加情報が表示されます。

| **タブ** | **機 能** |
|---|---|
| Results | テストの結果、および発生したすべてのエラーの状態を表示します。 |
| Errors | 検出されたエラー状態、エラーコード、問題の説明が表示されます。 |
| Help | テストの説明が表示されます。テスト実行の要件があれば、その説明も表示されます。 |
| Configuration | 選択したデバイスのハードウェア構成が表示されます。<br><br>Dell Diagnostics(診断)プログラムでは、セットアップユーティリティ、メモリ、および各種内部テストからすべてのデバイスの構成情報を取得して、画面左のウィンドウのデバイスリストに表示します。<br><br>**メモ:** デバイス一覧には、コンピュータに取り付けられたコンポーネントやコンピュータに接続されたデバイスの名前がすべて表示されるとは限りません。 |
| Parameters | 必要に応じてテストの設定を変更し、テストをカスタマイズすることができます。 |

## エラーメッセージ

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

該当するエラーメッセージの記述がない場合、オペレーティングシステムまたはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

**A filename cannot contain any of the following characters(ファイル名には次の文字は使用できません) \ / : * ? " < > | —** これらの文字をファイル名に使用しないでください。

**A required .DLL file was not found(必要な .DLL ファイルが見つかりません) —** プログラムを開こうとしていますが、そのプログラムに必要なファイルがありません。次の操作を行い、プログラムを削除して再インストールします。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロール パネル**→ **プログラムの追加と削除**→ **プログラムの機能**をクリックします。
2. 削除するプログラムを選択します。
3. **アンインストール**をクリックします。
4. インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Windows Vista の場合

1. **スタート**→ **コントロール パネル**→ **プログラム**→ **プログラムと機能**をクリックします。

2. 削除するプログラムを選択します。
3. **アンインストール**をクリックします。
4. インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

**drive letter :\ is not accessible. The device is not ready（ドライブ文字 :\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません） —** ドライブがディスクを読み取ることができません。ドライブにディスクを入れ、再試行してください。

**Insert bootable media（起動可能なメディアを挿入します） —** 起動可能なディスク、CD または DVD を挿入します。

**Non-system disk error（非システムディスクエラーです） —** フロッピーディスクをドライブから取り出し、コンピュータを再起動します。

**Not enough memory or resources. Close some programs and try again（メモリまたはリソースが不足しています。メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか閉じてから再試行してください） —** すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。場合によっては、コンピュータを再起動してコンピュータリソースを復元する必要があります。その場合、使用するプログラムを最初に開きます。

**Operating system not found（オペレーティングシステムが見つかりません） —** デルサポートにお問い合わせください。

---

# 問題の解決

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合は、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します。
- 周辺機器が機能しない場合、デバイスが適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

**メモ:** このマニュアルに記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、お使いのコンピュータをクラシック表示に設定している時には適用されない場合があります。

## バッテリーの問題

新しいバッテリーの取り付け方が間違っていると、破裂する危険があります。バッテリーは、同じタイプ、または製造元が推奨する同等タイプのバッテリとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

## ドライブの問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**Microsoft® Windows® がドライブを認識しているかを確認します —**

Windows XP の場合

- **スタート**をクリックして、**マイコンピュータ**をクリックします。

Windows Vista の場合

- **スタート** をクリックして、**コンピュータ**をクリックします。

ドライブが一覧に表示されていない場合、アンチウイルスソフトウェアの完全スキャンを実行してウイルスの感染チェックとウイルス駆除を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

**ドライブをテストします —**

- 元のドライブに欠陥がないことを確認するために、別のディスクを入れます。
- 起動ディスクを挿入して、コンピュータを再起動します。

**ドライブまたはディスクをクリーニングします —**

コンピュータのクリーニングについては、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

**ケーブルの接続を確認します**

**ハードウェアに関するトラブルシューティングを実行します —**

ハードウェアに関するトラブルシューティングを参照してください。

**Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します —**

Dell Diagnostics（診断）プログラムを参照してください。

## 光学ドライブの問題

**メモ:** 高速光学ドライブの振動は一般的なもので、ノイズを引き起こすこともありますが、ドライブやメディアの異常ではありません。

**メモ:** 国によってリージョンが違ったり、ディスクフォーマットにも各種あるため、DVD ドライブで再生できない DVD もあります。

**Windows の音量を調整します —**

- 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックします。
- スライドバーをクリックし、上にドラッグして、音量が上がることを確認します。
- チェックマークの付いたボックスをクリックして、サウンドがミュートに設定されていないか確認します。

**スピーカーとサブウーハーを確認します —**

サウンドおよびスピーカーの問題を参照してください。

## 光学ドライブへの書き込みの問題

**その他のプログラムを閉じます —**

光学ドライブは、データの書き込み中、一定したデータの流れを必要とします。データの流れが中断されるとエラーが発生します。光学ドライブへの書き込みを開始する前に、すべてのプログラムを終了してください。

**ディスクに書き込む前に、Windows のスタンバイモードをオフにします —**

電源オプションの設定については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。省電力モードについては、ヘルプとサポートで スタンバイというキーワードを検索することもできます。

## ハードドライブの問題

**チェックディスクを実行します —**

Windows XP の場合

1. **スタート**をクリックして、**マイコンピュータ**をクリックします。
2. **ローカルディスク（C:）**を右クリックします。
3. **プロパティ**→ **ツール**→ **チェックする**をクリックします。
4. **不良なセクタをスキャンして回復する**をクリックし、**開始**をクリックします。

Windows Vista の場合

1. **スタート** をクリックして、**コンピュータ**をクリックします。
2. **ローカルディスク（C:）**を右クリックします。
3. **プロパティ**→ **ツール**→ **チェックする**をクリックします。

   **ユーザーアカウントコントロール**ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータのシステム管理者の場合は、**続行**をクリックします。そうでない場合は、目的の操作を続行するためシステム管理者に連絡します。

4. 画面の指示に従います。

## IEEE 1394 デバイスの問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**メモ:** お使いのコンピュータがサポートしているのは、IEEE 1394a 規格のみです。

**デバイスおよびコンピュータのコネクタに IEEE 1394 デバイスのケーブルが適切に挿入されていることを確認します**

**セットアップユーティリティで IEEE 1394 デバイスが有効になっていることを確認します —** セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピュータまたは **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

**IEEE 1394 デバイスが Windows によって認識されているか確認します —**

Windows XP の場合

1. **スタート**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
2. **作業する分野を選びます**で、**パフォーマンスとメンテナンス**→ **システム**→ **システムのプロパティ**→ **ハードウェア**→ **デバイスマネージャ**をクリックします。

Windows Vista の場合

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**をクリックします。
2. **デバイスマネージャ**をクリックします。

IEEE 1394デバイスが一覧に表示されている場合、Windowsはデバイスを認識しています。

**Dell IEEE 1394 デバイスに問題が発生している場合 —**

デルサポートにお問い合わせください。

**デル以外から購入した IEEE 1394 デバイスに問題がある場合 —** IEEE 1394 デバイスの製造元にお問い合わせください。

## フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

### コンピュータが起動しない場合

**診断ライトを確認します —**

電源の問題を参照してください。

**電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します**

### コンピュータの反応が停止する

**注意:** オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

**コンピュータの電源を切ります —** キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8～10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

### プログラムが応答しない

**プログラムを終了します —**

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開きます。
2. **アプリケーション**タブをクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックして選択します。
4. **タスクの終了**をクリックします。

## プログラムが繰り返しクラッシュする

**メモ:** ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD または DVD に収録されています。

#### ソフトウェアのマニュアルを参照します —

必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

## プログラムが以前の Windows オペレーティングシステム向けに設計されている

#### プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows XP の場合

Windows XP には、Windows XP オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート**→ **プログラム**→ **アクセサリ**→ **プログラム互換性ウィザード**→ **次へ**をクリックします。
2. 画面の指示に従います。

Windows Vista の場合

Windows Vista には、Windows Vista オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **このバージョンの Windows で古いプログラムを使用する**をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ**をクリックします。
3. 画面の指示に従います。

## 画面が青色(ブルースクリーン)になる

#### コンピュータの電源を切ります —

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8～10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

## その他のソフトウェアの問題

#### トラブルシューティング情報について、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。情報に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムとコンフリクトしていないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

#### お使いのファイルのバックアップを今すぐ作成します

#### ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、CD または DVD を調べます

#### 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、[スタート] メニューからコンピュータをシャットダウンします

## メモリの問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —**

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（メモリモジュールの取り付けを参照）。
- メモリモジュールを抜き差しして（メモリを参照）、コンピュータがメモリと正常にデータのやり取りを実行しているか確認します。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（Dell Diagnostics（診断）プログラムを参照）。

**メモリにその他の問題がある場合 —**

- メモリモジュールを抜き差しして（メモリを参照）、コンピュータがメモリと正常にデータのやり取りを実行しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（メモリモジュールの取り付けを参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータでサポートされているメモリの種類の詳細については、**support.jp.dell.com** で、お使いのコンピュータの『セットアップおよびクイックリファレンスガイド』を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（Dell Diagnostics（診断）プログラムを参照）。

## 電源の問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**電源ライトが緑色に点灯していて、コンピュータの反応が停止した場合 —** 診断ライトを参照してください。

**電源ライトが消灯している場合 —** コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントに装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピュータの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。

**電気的な妨害を解消します —** 電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス延長ケーブル。
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

## サウンドおよびスピーカーの問題

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

### スピーカーから音が出ない

**メモ：**MP3 およびその他のメディアプレーヤーのボリューム調節が Windows のボリューム設定より優先されることがあります。メディアプレーヤーのボリュームが低く調節されていたり、オフになっていないかを常に確認してください。

**Windows の音量を調整します —** 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックまたはダブルクリックします。音量が上げてあり、サウンドがミュートに設定されていないか確認します。

**ヘッドフォンをヘッドフォンコネクタから取り外します —** コンピュータの前面パネルにあるヘッドフォンコネクタにヘッドフォンを接続すると、自動的にスピーカーからの音声は聞こえなくなります。

**電気的な妨害を解消します —** コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、またはハロゲンランプの電源を切ってみます。

**ハードウェアに関するトラブルシューティングを実行します —** ハードウェアに関するトラブルシューティングを参照してください。

### ヘッドフォンから音が出ない

**ヘッドフォンのケーブル接続を確認します —** ヘッドフォンケーブルがヘッドフォンコネクタにしっかりと接続されているか確認します。**support.jp.dell.com** で、お使いのコンピュータの『セットアップおよびクイックリファレンスガイド』を参照してください。

**Windows の音量を調整します —** 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックまたはダブルクリックします。音量が上げてあり、サウンドがミュートに設定されていないか確認します。

## ビデオおよびディスプレイの問題

>コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

**注意：**工場出荷時に PCI グラフィックカードが取り付けられていた場合は、追加のグラフィックカードを取り付ける際にそのカードを取り外す必要はありません。そのカードはトラブルシューティングの際に必要になります。カードを取り外した場合は、安全な場所に保管してください。グラフィックカードの詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスしてください。

#### 診断ライトを確認します —

診断ライトを参照してください。

#### ディスプレイの設定を確認します —

お使いのコンピュータ、または **support.jp.dell.com** の『Dell™ テクノロジガイド』を参照してください。

#### Windows の画面設定を調整します —

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **デスクトップの表示とテーマ**をクリックします。
2. 変更する領域をクリックするか、**画面**アイコンをクリックします。
3. **画面の色**および**画面の解像度**を別の設定にしてみます。

Windows Vista の場合

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **個人設定**→ **画面の設定**をクリックします。
2. 必要に応じて**解像度**および**色の設定**を調整します。

### 画面の一部しか表示されない

#### 外付けモニタを接続します —

1. コンピュータをシャットダウンして、外付けモニターをコンピュータに取り付けます。
2. コンピュータおよびモニターの電源を入れ、モニターの輝度およびコントラストを調整します。

外付けモニタが動作する場合、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良の可能性があります。デルサポートにお問い合わせください。

---

## Dell™ テクニカル Update Service

Dell テクニカル Update Service は、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを E-メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

Dell テクニカル Update Service に登録するには、**support.dell.com / technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

---

目次に戻る

[目次に戻る]

# WLAN / WiMax Cards

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**



コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

お使いのコンピュータでは、ワイヤレスローカルエリアネットワーク(WWAN)カード、または WiMax カードをサポートしています。コンピュータと一緒に WLAN/WiMax カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

---

## WLAN / WiMax カードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。

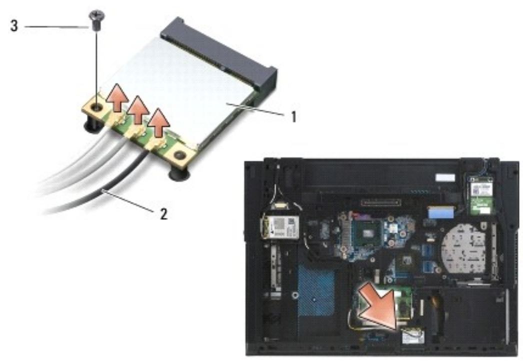
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。

3. ベースアセンブリの底面を取り外します(ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照)。

4. アンテナケーブルを WLAN/WiMax カードから外します。

5. WLAN/WiMax カードを固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。

   カードは 45 度の角度で外れます。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | WLAN/WiMax カード | 2 | アンテナケーブルコネクタ (3) |
| 3 | M2 x 3 mm ネジ | | |

6. WLAN/WiMax カードをコネクタから 45 度の角度で引き出します。



---

# WLAN / WiMax カードの取り付け

**注意 :**コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクタを確認し、カードを再配置してください。

**注意 :**WLAN/WiMax カードの損傷を避けるため、カードを取り付ける際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。

**メモ:** カードスロットにはスクリーン印刷で WLAN/WiMax のマークが付いています。WLAN/WiMax カードを他のスロットに挿入しないでください。

1. WLAN/WiMax カードをコネクタにスライドさせます。

2. カードを位置揃え位置に押し付け、その位置のままにします。

3. WLAN/WiMax カードのネジを固定します。

4. 取り付け中のWLAN/WiMax カードに適切なアンテナケーブルを接続します。

   WLAN/WiMax カードのラベルに白と黒の 2 つの三角形がある場合、白いアンテナケーブルを「main（メイン）」（白い三角形）と示されているコネクタに接続し、黒いアンテナケーブルを「aux（補助）」（黒い三角形）と示されているコネクタに接続します。残っているグレーのケーブルをカードの隣の筐体に設置します。

   ワイヤレス LAN カードのラベルに、白、黒、灰色の 3 つの三角形がある場合は、白いアンテナケーブルを白い三角形に、黒いアンテナケーブルを黒い三角形に、灰色のアンテナケーブルを灰色の三角形に接続します。

**メモ:** ケーブルがケーブルチャンネルにきちんとしまわれていることを確認します。

5. ベースアセンブリの底面を付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

6. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

---

目次に戻る

[目次に戻る](#)

# WPAN / UWB Cards

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- [WPAN/UWB カードの取り外し](#)
- [WPAN/UWB カードの取り付け](#)

コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

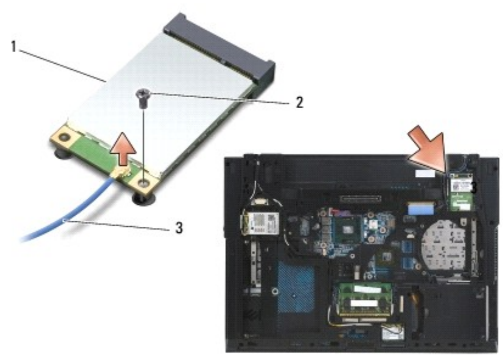
お使いのコンピュータでは、ワイヤレスパーソナルエリアネットワーク (WPAN/UWB) カードがサポートされています。コンピュータと一緒に WPAN/UWB カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

**メモ:** フラッシュキャッシュモジュール (FCM) は WWAN および WPAN ミニカードスロットいずれにも対応します。FCM の詳細に関しては、[フラッシュキャッシュモジュール](#)を参照してください。

---

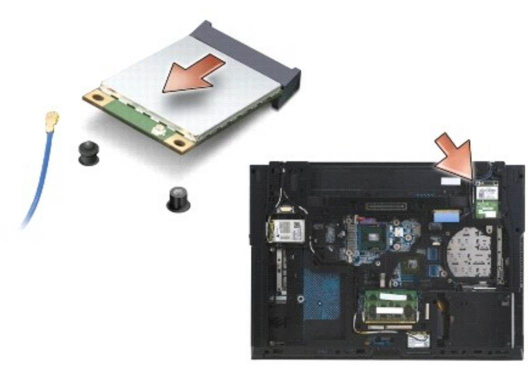
## WPAN / UWB カードの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返しします。
3. 左のヒンジカバーを取り外します（[ヒンジカバーの取り外し](#)を参照）。
4. ベースアセンブリの底面を取り外します（[ベースアセンブリ 底面の取り外し](#)を参照）。
5. 青色のアンテナケーブルを WPAN/UWB カードから外します。
6. M2 x 3 mm ネジを WPAN/UWB カードから取り外します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | WPAN/UWB カード | 2 | M2 x 3 mm ネジ |
| 3 | アンテナケーブル | | |

7. WPAN/UWB カードをコネクタから 45 度の角度で引き抜きます。



## WPAN / UWB カードの取り付け

**注意：**コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクタを確認し、カードを再配置してください。

**注意：**WPAN/UWB カードの損傷を避けるため、カードを取り付ける際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。

**注意：**WPAN/UWB/FCM という文字がミニカードスロットの中にスクリーン印刷されています。WPAN (BT/UWB) カードを他のミニカードスロットに取り付けないでください。

1. WPAN/UWB カードをコネクタにスライドさせます。
2. カードを位置揃え位置に押し付け、その位置のままにします。
3. WPAN/UWB カードにネジを取り付けます。
4. 青色のアンテナケーブルを WPAN/UWB カードに接続します。
5. 左のヒンジカバーを取り付けます（ヒンジカバーの取り付けを参照）。
6. ベースアセンブリの底面を付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。
7. バッテリーを取り付けます（バッテリーの取り付けを参照）。

[目次に戻る](#)

# WWAN カード

**Dell™ Latitude™ E6500 サービスマニュアル**

- WWAN カードの取り外し
- WWAN カードの取り付け

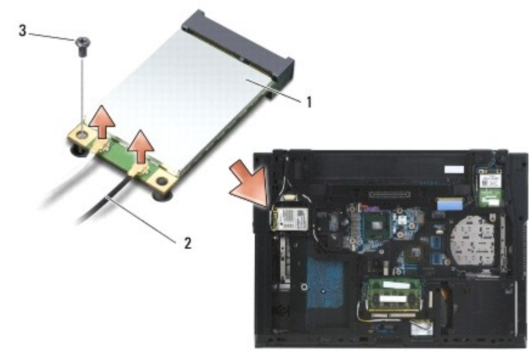
コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com/jp の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

お使いのコンピュータでは、ワイヤレスワイドエリアネットワーク (WWAN) カードがサポートされています。コンピュータと一緒に WWAN カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

**メモ:** フラッシュキャッシュモジュール (FCM) は WWAN および WPAN ミニカードスロットに挿入します。Dell FCM の詳細に関しては、フラッシュキャッシュモジュールを参照してください。

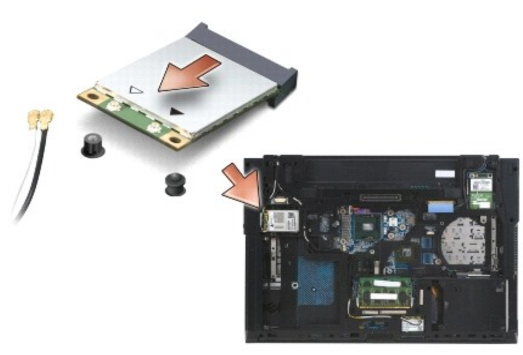
## WWAN カードの取り外し

1. 作業を開始する前にの手順に従って操作してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
3. ベースアセンブリの底面を取り外します（ベースアセンブリ 底面の取り外しを参照）。
4. アンテナケーブルを WWAN カードから外します。
5. WWAN カードを固定している M2 x 3 mm ネジを外します。システム基板に対して 30°の角度でカードが飛び出します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | WWAN カード | 2 | アンテナケーブルコネクタ (2) |
| 3 | M2 x 3 mm ネジ | | |

6. WWAN カードをコネクタから 45 度の角度で引き抜きます。



## WWAN カードの取り付け

**注意：**コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクタを確認し、カードを再配置してください。

**注意：**WWAN カードの損傷を避けるため、カードをカチっとはめた際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。

**注意：WWAN / FCM** という文字がカードスロットの中にシルクスクリーン印刷されています。WWAN を他のミニカードスロットに取り付けないでください。

1. WWAN カードをコネクタにスライドさせます。
2. カードを位置揃え位置に押し付け、そのままにしておきます。
3. M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
4. 白いアンテナケーブルを「main（メイン）」（白い三角形）とラベル表示されたコネクタに、黒いアンテナケーブルを「aux（補助）」（黒い三角形）とラベル表示されたコネクタに接続します。
5. ベースアセンブリの底面を付けます（ベースアセンブリの底面の取り付けを参照）。

---

目次に戻る